

九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム
(会長 安東 由喜雄 長崎国際大学学長)

QSP 第一期報告書

(平成29年10月～令和5年3月、5年6か月)

令和5年6月



九州西部地域大学・短期大学連合
産学官連携プラットフォーム

<巻頭言>

第1期 QSP 事業も各方面の皆様のご協力により成功裏に終了しました。ここに本事業の代表者として御礼申し上げます。

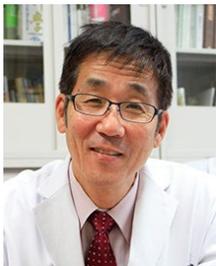
我が国は現在、「まち・ひと・しごと創生法」(2015年施行)で示されたように、18歳人口の急速な減少や地方の活力の衰退により、地域の人々の生活基盤が喪失されかねない危機的状況が現在も続いております。そうした地域の状況はまた、そこに立地する高等教育機関にとっても対応すべき喫緊の課題となっており、長崎県、佐賀県における産学官が知を結集して地域を活性化し、若者がいつまでも住み続けたいと思えるような活気と魅力ある地域社会の創出に取り組んでいく必要があります。そして、このような危機感の共有を背景に多くの皆様のご理解・ご協力を得ながら、2017年に九州西部地域大学・短期大学連合と自治体および産業界が、地方の創生と活性化に取り組むために本プラットフォームを結成し、2022年度までの5か年間の計画期間として様々な事業に取り組んでまいりました。

しかしこの5年の間には新型コロナウイルス感染症の世界的感染拡大という予想外の事態が発生し、さまざまな分野で国民生活は大きな制約あるいは変更を余儀なくされてきました。それは教育についても例外ではなく、大学・短期大学においても、三密を避けソーシャルディスタンスを確保することが絶対的命題とされることによって、教育・研究のさまざまな活動のあり方に影響が及びました。

こうしたことから、本プラットフォームの様々な事業計画も大幅な見直し・縮小あるいは中止を余儀なくされ、十分な成果を出し得ないままに計画期間の終了を迎えるに至りました。5か年の活動においては大学・短期大学が地域課題を共有し、その解決に向けて力を結集するという組織体制の構築は成し得たものの、個々の事業のレベルにおいては必ずしも所期の目的を達成したとは言えません。このことは外部評価委員をお引き受けいただいた先生方の評価にも表れており、プラットフォームの目指すところ自体は高い評価をいただいた一方で、個々の事業のあり方・進め方に関しては抜本的な見直しの必要性が指摘されています。

本プラットフォームの意義は、言うまでもなく地域の発展に向けて、大学、短期大学、自治体、経済産業界が力を合わせてそれぞれの得意とする分野で協働して取り組むことにあり、その成果として地域で活躍できる有能な人材を育成し、活気と魅力ある社会を創出することにあります。第2期のプラットフォームではその目的を達成するために必要な事業分野と課題およびそれぞれの目標を定め、プロジェクトを推進してまいります。第2期も引き続きご賛同とご協力をお願い申し上げます。コロナ禍による様々な規制が外れた今、本プロジェクトの推進は待ったなしの状況と心得ております。

本プラットフォームの更なる充実・展開により九州西部地域の活気と魅力ある社会へのさらなる進展を祈念して第2期プラットフォーム開始にあたっての挨拶といたします。今後ともどうぞよろしく願い申し上げます。



九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム
事業推進協議会 会長 安東由喜雄

< 目 次 >

| | |
|---------------------------------|----|
| 1. 目標、参画機関、経緯 | 1 |
| 組織体系図、委員会取組事項 | |
| 2. 専門委員会・ワーキンググループ構成校 | 3 |
| 3. 中期計画目標達成状況 | 4 |
| 4. 開催会議一覧 | 5 |
| 5. パブリシティ(新聞・雑誌等) | 6 |
| 6. Q S P 紹介講演会 | 9 |
| 7. 委員会・ワーキンググループ活動実績 | 10 |
| A. 高等教育の質向上専門委員会 | 10 |
| B. 健康・医療・福祉専門委員会 | 13 |
| C. 子ども育成専門委員会 | 16 |
| D. 国際交流・観光・まちづくり専門委員会 | 19 |
| E. 地域産業の活性化専門委員会 | 22 |
| F. 教務系ワーキンググループ | 25 |
| G. 学生支援系ワーキンググループ | 28 |
| H. 地域・産業連携系ワーキンググループ | 30 |
| I. 短期大学系ワーキンググループ | 33 |
| J. 中期計画策定・点検評価専門委員会 | 36 |
| ①外部評価委員会、②中期計画の制改訂、③外部評価委員会コメント | |
| 8. 長崎大学・佐賀大学・長崎県立大学との連携事業 | 40 |
| 9. 自治体との連携事業 | 43 |
| 10. 地元経済界との連携事業 | 45 |
| 11. 委員会・ワーキンググループ開催記録 | 47 |

九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム(略称:QSP) (会長 安東 由喜雄 長崎国際大学学長)

※九州の「Q」、西部地域の「S」、プラットフォームの「P」

最終報告書(平成29年10月～令和5年3月、5年6か月)

1 <目標、参画機関、経緯>

長崎県と佐賀県内の全大学・短大、及び福岡県の2短大の17校が、人口減少、健康増進、子どもの貧困問題、観光開発、まちづくり、地域産業の振興など、地域課題に知恵を絞って取り組むため、平成29(‘17)年10月にスクラムを組んだものです。長崎県、佐賀県や佐世保市の自治体、地元経済団体も参画し、産学官連合(プラットフォーム)で、課題解決のため様々な事業や共同研究に取り組んでいます。

(目標) いつまでも住みたいと思える「活気と魅力ある地域社会」の創出

<中計期間> 平成29(2017)年度～令和5(2023)年3月(全5年6か月)

<参画機関>

| | |
|-----------|---|
| 長崎県 (10校) | 長崎国際大学 長崎総合科学大学 長崎純心大学 活水女子大学 長崎外国語大学 鎮西学院大学 長崎短期大学 長崎女子短期大学 長崎大学 長崎県立大学 |
| 佐賀県 (5校) | 西九州大学 西九州大学短期大学部 佐賀女子短期大学 九州龍谷短期大学 佐賀大学 |
| 福岡県 (2校) | 精華女子短期大学 香蘭女子短期大学 |
| 地方自治体 | 長崎県 佐賀県 佐世保市 |
| 経済団体 | 長崎経済同友会 佐賀県商工会議所連合会 |

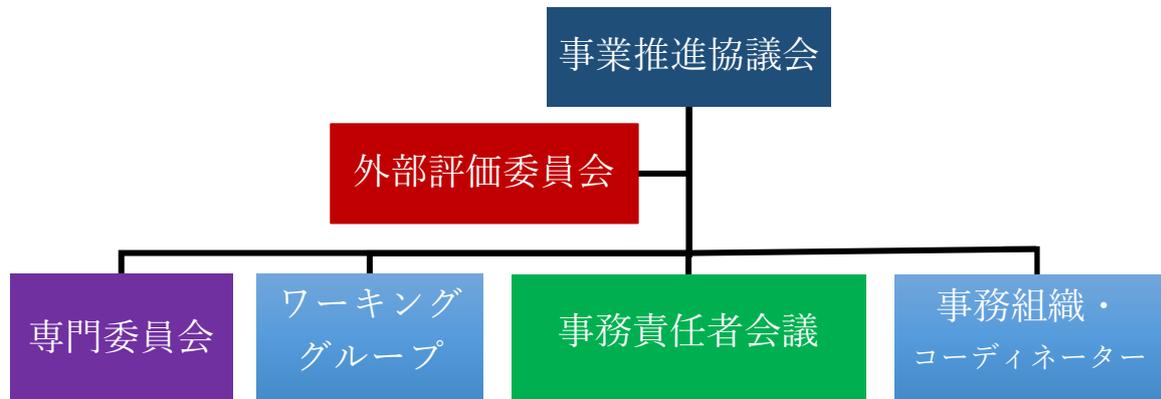
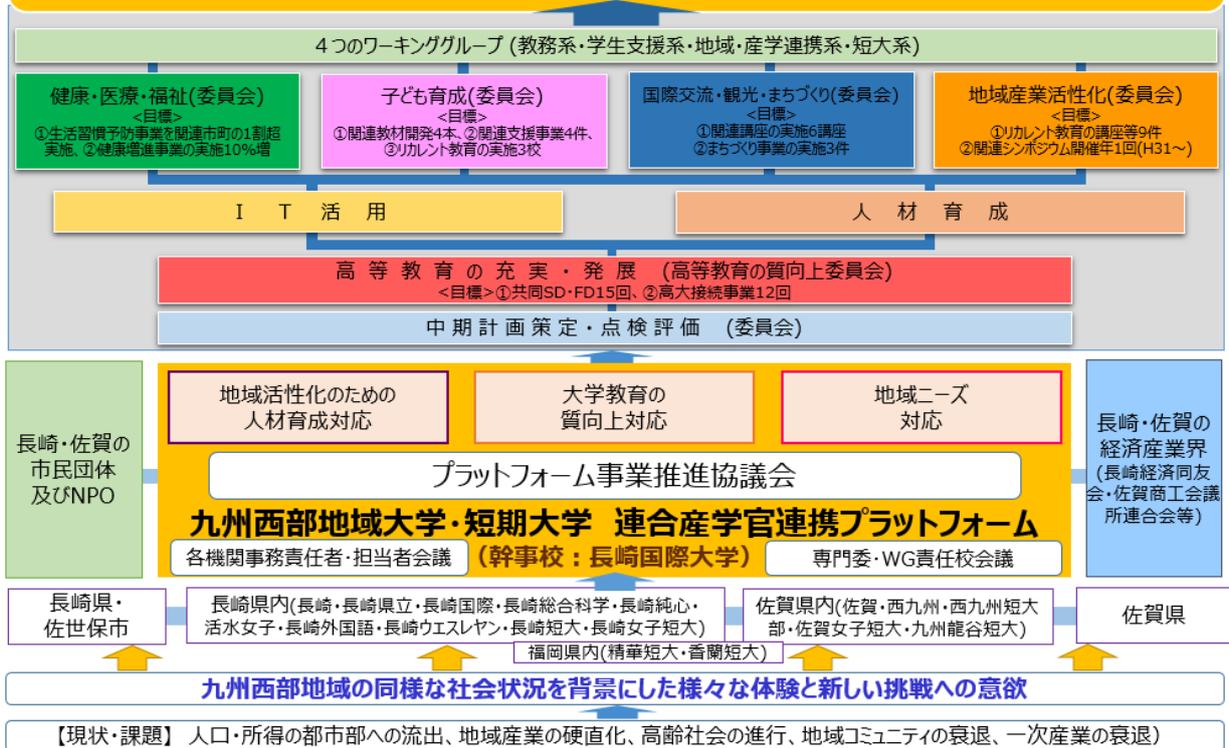
<経緯>

- 平成29(‘17)年10月2日 九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム発足
- 平成29(‘17)年10月26日 長崎県、佐賀県、長崎大学、佐賀大学、長崎県立大学、長崎経済同友会、佐賀県商工会議所連合会 参加
- 平成29(‘17)年11月13日 平成29年度 私立大学等改革総合支援事業(タイプ5)採択
- 平成30(‘18)年8月30日 佐世保市 参加
- 平成31(‘19)年3月22日 外部評価委員会 発足
- 令和元(‘19)年12月21日 地元説明会(於:長崎国際大学)
- 令和3(‘21)年12月13-26日 地元説明会(オンライン)
- 令和5(‘23)年4月1日 第2次QSP中期計画 スタート

九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム

【ビジョン】 活気と魅力ある地域社会の創出

（'21年度目標）大学進学率：41%（長崎+2P・佐賀+2.5P）、短大進学率：4%（長崎+1P）、5%（佐賀+0.3P）、県内大学入学者数：長崎4000人（+96人）、佐賀1800人（+56人）、流出差：長崎-1550人（+97人）、佐賀-1700人（+88人）、県内就職率（私立）：53%（+1P） ※（ ）内増減は、'16年度比



< 5委員会・4ワーキンググループ > ※各校の専門分野の教職員が集まって活動

| 専門委員会・ワーキンググループ | | 責任校 | 取組事項(例) |
|-----------------|---------------|----------|---------------------------|
| 専門委員会 | 高等教育の質向上 | 長崎国際大学 | 共通授業、日本語アプリ、教学 I R システム |
| | 健康・医療・福祉 | 西九州大学 | 健康ウォーク、認知症・生活習慣病予防 |
| | 子ども育成 | 長崎短期大学 | 子供の貧困問題、教材開発、子育て支援 |
| | 国際交流・観光・まちづくり | 長崎国際大学 | 観光英語、旅行プラン開発、ACC※ |
| | 地域産業の活性化 | 長崎総合科学大学 | I C T 教育支援、地場産業振興、リカレント |
| | 中期計画策定・点検評価 | 長崎国際大学 | 外部評価委員会、中計推進事務局、進捗管理 |
| W G | 教務系 | 長崎国際大学 | 単位互換、共同 I R、人材派遣 |
| | 学生支援系 | 長崎外国語大学 | 協働卒入試、合同面接講座、共同企業説明会 |
| | 地域・産業連携系 | 鎮西学院大学 | 防減災プロジェクト、共同研究、共同施設 |
| | 短期大学系 | 佐賀女子短期大学 | 共同 I R、高校訪問キャラバン隊、短大 FDSD |

※ACC…アジア・コミュニティ・カフェ、留学生との交流事業

2 <専門委員会・ワーキンググループ>

①専門委員会の構成

| 委員会名 | | A. 高等教育の 質向上 | B. 健康・医療 ・福祉 | C. 子ども育成 | D. 国際交流・観 光・まちづくり | E. 地域産業の 活性化 | J. 中期計画策 定・点検評価 |
|------|------------|-----------------|-----------------|----------|----------------------|-----------------|--------------------|
| 大学名 | | | | | | | |
| 大学 | 長崎国際大学 | ● | ○ | ○ | ● | ○ | ● |
| | 長崎総合科学大学 | ○ | | | ○ | ● | ○ |
| | 長崎純心大学 | ○ | | | | ○ | ○ |
| | 活水女子大学 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 長崎外国語大学 | ○ | | | ○ | ○ | ○ |
| | 鎮西学院大学 | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ | ○ |
| | 西九州大学 | ○ | ● | ○ | ○ | ○ | ○ |
| 短大 | 長崎短期大学 | ○ | ○ | ● | ○ | ○ | ○ |
| | 長崎女子短期大学 | ○ | | ○ | | ○ | ○ |
| | 西九州大学短期大学部 | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 佐賀女子短期大学 | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| | 九州龍谷短期大学 | ○ | ○ | ○ | ○ | | ○ |
| | 精華女子短期大学 | ○ | ○ | ○ | | | ○ |
| | 香蘭女子短期大学 | ○ | ○ | ○ | | | ○ |

●○・責任校 (●) 委員長校1校 (○) 副委員長校 (○) 構成校

②ワーキンググループ (WG) の構成校

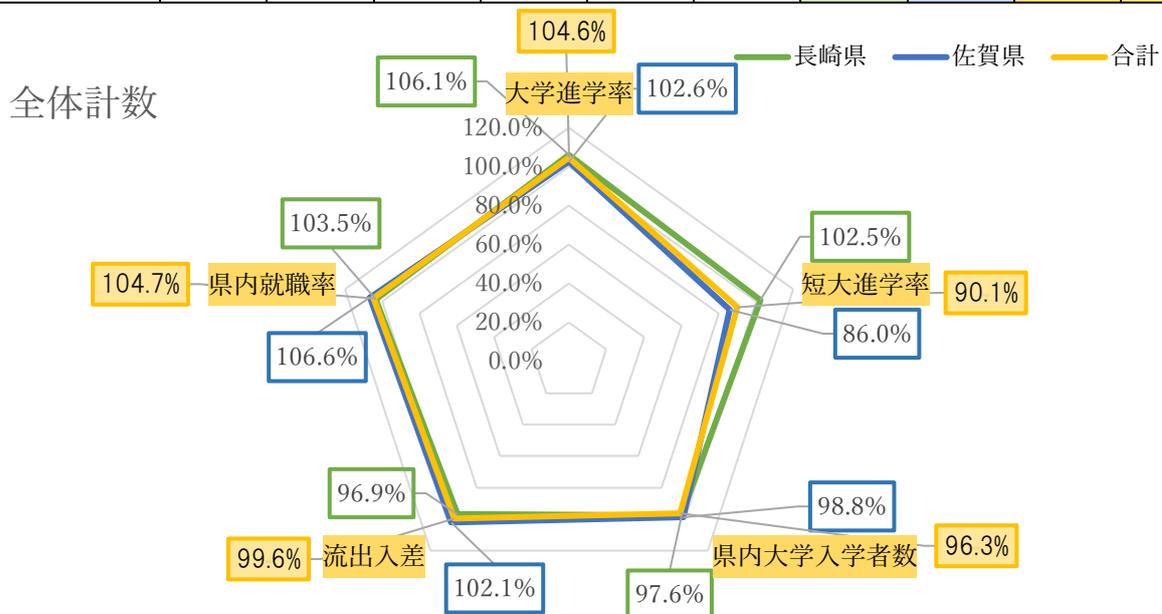
| 委員会名 | | F. 教務系 | G. 学生支援系 | H. 地域・産学 連携系 | I. 短大系 |
|------|------------|--------|----------|-----------------|--------|
| 大学名 | | | | | |
| 大学 | 長崎国際大学 | ● | ○ | ○ | |
| | 長崎総合科学大学 | ○ | ○ | ○ | |
| | 長崎純心大学 | | | ○ | |
| | 活水女子大学 | ○ | ○ | ○ | |
| | 長崎外国語大学 | ○ | ● | ○ | |
| | 鎮西学院大学 | ○ | ○ | ● | |
| | 西九州大学 | ○ | ○ | ○ | |
| 短大 | 長崎短期大学 | | | | ○ |
| | 長崎女子短期大学 | | | | ○ |
| | 西九州大学短期大学部 | | | | ○ |
| | 佐賀女子短期大学 | | | | ● |
| | 九州龍谷短期大学 | | | | ○ |
| | 精華女子短期大学 | | | | ○ |
| | 香蘭女子短期大学 | | | | ○ |

●○・責任校 (●) WG 長校1校 (○) 副WG 長校 (○) 構成校

3 <中期計画目標達成状況>

①全体計数(KPI)

| 全体目標項目 | 目標数値 | | | '22年度 | | | 目標達成率(%) | | | |
|------------|--------|--------|--------|--------|--------|--------|----------|-------|-------|----|
| | 長崎県 | 佐賀県 | 両県計 | 長崎県 | 佐賀県 | 両県計 | 長崎県 | 佐賀県 | 両県計 | 達成 |
| 大学進学率(%) | 41.0 | 41.0 | 41.0 | 43.5 | 42.1 | 42.9 | 106.1 | 102.6 | 104.6 | ○ |
| 短大進学率(%) | 4.0 | 5.0 | 4.4 | 4.1 | 4.3 | 4.2 | 102.5 | 86.0 | 90.1 | |
| 県内大学入学者(人) | 4,000 | 1,800 | 5,800 | 3,809 | 1,779 | 5,588 | 97.9 | 98.8 | 96.3 | |
| 流出入差(人) | △1,550 | △1,700 | △3,250 | △1,598 | △1,664 | △3,262 | 96.9 | 102.1 | 99.6 | |
| 県内就職率(私立) | 53.0 | 53.0 | 53.0 | 54.9 | 56.5 | 55.4 | 103.5 | 106.6 | 104.7 | ○ |



②個別項目 17項目中16項目達成

| 個別目標項目 | 目標数値 | 実績 | 目標比 | 達成 |
|-----------------|--------|----------------|----------------|----|
| 共同FD・SD | 期間中15回 | 29回 | +9回 | ○ |
| 高大接続事業 | 期間中12回 | 23回 | +5回 | ○ |
| 生活習慣病等関連事業 | 開催5自治体 | 10自治体 | +5自治体 | ○ |
| 健康増進事業 | 年間7件 | 年平均17件 | +10件 | ○ |
| 子ども育成関連教材 | 期間中4本 | 14本 | +4本 | ○ |
| 子ども育成支援活動 | 期間中4件 | 27件 | +15件 | ○ |
| 子ども育成関連リカレント | 参画校3校 | 5校 | +2校 | ○ |
| 国際交流・観光・まちづくり講座 | 期間中6講座 | 13講座 | +4講座 | ○ |
| まちづくり事業 | 期間中3件 | 15件 | +8件 | ○ |
| リカレント教育の講座 | 企画中9件 | 22件 | +7件 | ○ |
| 地域産業関連シンポジウム開催 | 年1件 | 年平均0.25件 | -0.75件 | |
| 県内大学進学率 | 39.0% | (長)43.5(佐)42.1 | (長)+4.5(佐)+3.1 | ○ |
| 県内事業所就職率 | 53.0% | (長)54.9(佐)56.5 | (長)+1.9(佐)+3.5 | ○ |
| 共同研究 | 年2件 | 年平均2.1件(計12) | +0.1件 | ○ |
| 施設・設備の共同利用 | 年1件 | 年平均4.0件(計22) | +3.0件 | ○ |
| 共同IR | 期間中5件 | 17件 | +12件 | ○ |
| 短大系FD・SD | 期間中12件 | 13件 | +1 | ○ |

4 <開催会議>

| 平成29年度 | | |
|--------|--------------------------------|----------------|
| 1 | 第1回 事務責任者会議 | 平成29年9月20日(水) |
| 2 | 第1回 事業推進協議会 | 平成29年10月2日(月) |
| 3 | 第2回 事務責任者会議(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 平成29年10月12日(木) |
| 4 | 第2回 事業推進協議会 | 平成29年10月26日(木) |
| 5 | 第3回 事務責任者会議(兼 第2回事務担当者会議) | 平成30年2月27日(火) |
| 6 | 第3回 事業推進協議会(兼 キックオフシンポジウム) | 平成30年3月22日(木) |
| 平成30年度 | | |
| 7 | 第1回 事務責任者会議(兼 第1回委員会・WGの責任校会議) | 平成30年5月24日(木) |
| 8 | 第1回 事業推進協議会 | 平成30年7月2日(月) |
| 9 | 第2回 委員長校とWG長校による会議 | 平成30年8月6日(月) |
| 10 | 第1回 行政機関と責任校との協議 | 平成30年8月28日(水) |
| 11 | 第2回 事業推進協議会(兼 第2回 事務責任者会議) | 平成30年8月28日(水) |
| 12 | 第3回 事業推進協議会(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 平成30年9月25日(火) |
| 13 | 第3回 事務責任者会議 | 平成30年12月18日(火) |
| 14 | 第4回 事業推進協議会(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 平成31年1月28日(月) |
| 15 | 第4回 事務責任者会議 | 平成31年3月5日(火) |
| 16 | 第1回 外部評価委員会 | 平成31年3月7日(木) |
| 17 | 第5回 事業推進協議会(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 平成31年3月22日(月) |
| 令和元年度 | | |
| 18 | 第1回 外部評価委員会 | 令和元年6月7日(金) |
| 19 | 第1回 事務責任者会議 | 令和元年6月7日(金) |
| 20 | 第1回 事業推進協議会 | 令和元年6月18日(火) |
| 21 | 第1回 委員長校、WG長校による会議 | 令和元年9月6日(金) |
| 22 | 第2回 事業推進協議会(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 令和元年9月26日(木) |
| 23 | 第2回 事務責任者会議 | 令和元年12月16日(月) |
| 24 | 第3回 事業推進協議会 第1回理事会(正副会長、理事校学長) | 令和2年1月27日(月) |
| 令和2年度 | | |
| 25 | 第1回 理事校会議 | 令和2年5月25日(月) |
| 26 | 第1回 事務責任者会議 | 令和2年6月26日(金) |
| 27 | 第1回 事業推進協議会(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 令和2年7月3日(金) |
| 27 | 第1回 外部評価委員会 | 令和2年7月17日(金) |
| 28 | 第2回 事務責任者会議 | 令和2年9月25日(金) |
| 29 | 第2回 事業推進協議会(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 令和2年10月30日(金) |
| 30 | 第3回 事務責任者会議 | 令和3年3月2日(火) |
| 31 | 第3回 事業推進協議会(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 令和3年3月24日(水) |
| 令和3年度 | | |
| 32 | 第1回 外部評価委員会 | 令和3年6月21日(月) |
| 33 | 第1回 事務責任者会議 | 令和3年7月9日(金) |
| 34 | 第1回 事業推進協議会(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 令和3年8月3日(火) |
| 35 | 第2回 事務責任者会議 | 令和3年9月24日(金) |
| 36 | 第2回 事業推進協議会(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 令和3年10月27日(水) |

| | | |
|-------|-------------------------------|---------------|
| 37 | 第3回 事務責任者会議 | 令和3年12月22日(水) |
| 38 | 第3回 事業推進協議会(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 令和4年1月31日(月) |
| 39 | 第4回 事務責任者会議 | 令和4年2月22日(火) |
| 40 | 第4回 事業推進協議会(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 令和4年3月22日(火) |
| 令和4年度 | | |
| 41 | 学長意見交換会 | 令和4年6月27日(月) |
| 42 | 第1回 外部評価委員会 | 令和4年6月28日(火) |
| 43 | 第1回 私学14校担当者会議 | 令和4年8月1日(月) |
| 44 | 第1回 事務責任者会議 | 令和4年9月5日(月) |
| 45 | 第1回 事業推進協議会(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 令和4年9月26日(月) |
| 46 | 第2回 事務責任者会議 | 令和4年12月2日(金) |
| 47 | 第2回 事業推進協議会(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 令和5年1月20日(金) |
| 48 | 第3回 事務責任者会議 | 令和5年2月28日(火) |
| 49 | 第3回 事業推進協議会(兼 中期計画策定・点検評価委員会) | 令和5年3月28日(火) |

5 <パブリシティ(新聞・雑誌等)>

| 掲載年月日 | 掲載誌 | タイトル・内容 |
|-------------|---------|---------------------------------|
| 平成29年10月03日 | 長崎新聞 | 九州3県の私大 質向上へ連携 |
| 平成29年10月27日 | 西日本新聞 | 産学官 県境越え協定 ～西九州の共通課題解決へ |
| 平成29年10月27日 | 長崎新聞 | P F 長崎、佐賀の全大学参加 「魅力発信へ知恵出し合う」 |
| 平成29年10月27日 | 朝日新聞 | 長崎・佐賀・福岡 大学や短大連携 産学官加え少子化対応 |
| 平成29年10月30日 | 毎日新聞 | 西九州の課題へ産学官 長崎・佐賀の全大学も参加 |
| 平成30年01月25日 | 財界九州2月号 | 長崎、佐賀両県のすべての”国公立大”が参画 |
| 平成30年02月06日 | 長崎新聞 | 地域創生と大学振興 産学官連携を刺激剤に |
| 平成30年03月25日 | 佐賀新聞 | 産学官で地域課題解決を 協力の意義、意見交換～西九州大でシンポ |
| 平成30年04月18日 | 教育学術新聞 | 多様な価値追及目指し協議 「プラットフォーム形成を促進」 |
| 平成30年05月27日 | 長崎新聞 | 九州西部大学・短大連合P F ～大学生生き残りへ連携 |
| 平成30年08月31日 | 毎日新聞 | 佐世保市Q S Pに参加 ～産学官グループと連携協定 |
| 平成30年09月04日 | 長崎新聞 | 佐世保市と九州西部大学産学官P F～地域課題解決へ協定 |
| 平成30年09月12日 | 朝日新聞 | 佐世保市加盟し協定書 ～長崎・佐賀・福岡の産学官組織 |
| 平成30年10月10日 | 教育学術新聞 | 協働の重要性 ～多様で柔軟な大学創りを目指して |
| 平成30年12月08日 | テレビ佐世保 | 「旅行プランコンテスト」 スポットイン佐世保 |
| 平成31年03月20日 | Between | タイプ5プラットフォーム形成一覧(2017年度) |
| 平成31年04月16日 | 私学事業団 | 大学改革を成功に導く特色ある取組事例集～長崎国際大学他 |
| 令和元年05月26日 | 佐賀新聞 | 6カ国の学生、料理や討論 コミュニティカフェで市民と交流 |
| 令和元年11月02日 | 長崎新聞 | 2019年度長崎新聞文化章晴れの受章者(中島憲一郎会長) |
| 令和元年11月11日 | 西日本新聞 | 小学校プログラミング来春必修化-モデル授業、大学生支援 |
| 令和元年11月30日 | 長崎新聞 | 長崎新聞文化章を贈呈(中島憲一郎会長) |
| 令和元年11月30日 | 長崎新聞 | 長崎新聞文化章 受章者ら誇りと感謝(中島憲一郎会長) |
| 令和元年12月04日 | 私学研究会 | (会長講演)「複数県にまたがる産学官連携P Fを形成して」 |
| 令和元年12月22日 | 西日本新聞 | (地元説明会)産学官連携地域一体で ～住民との協力不可欠 |

| 掲載年月日 | 掲載誌 | タイトル・内容 |
|------------------|--------------|------------------------------------|
| 令和 2 年 01 月 22 日 | はっぴい!FM | 子ども育成委員会(長崎短期大学)元気予報!本日も晴天なり |
| 令和 2 年 01 月 25 日 | テレビ佐世保 | 「旅行プランコンテスト」 スポットイン佐世保/特別番組 |
| 令和 2 年 06 月 30 日 | 佐賀新聞(ネット) | 女子中高生の理系進路応援 佐賀大など3大学 |
| 令和 2 年 06 月 30 日 | 日経新聞(電子) | リケジョ増やせ、佐賀大や西九州大が中高で出前講義 |
| 令和 2 年 08 月 18 日 | NHK長崎 | 「共同入試記者会見」 NHK ニュース・気象情報(長崎) |
| 令和 2 年 08 月 18 日 | 長崎放送 | 「共同入試記者会見」 N B C Pint▼長崎の今にピン!と |
| 令和 2 年 08 月 18 日 | テレビ長崎 | 「共同入試記者会見」 KTN ニュース Live News it! |
| 令和 2 年 08 月 18 日 | 長崎文化放送 | 「共同入試記者会見」 NCC スーパー J チャンネル長崎 |
| 令和 2 年 08 月 18 日 | テレビ佐世保 | 「共同入試記者会見」 スポット イン サセボ(計5回) |
| 令和 2 年 08 月 19 日 | 長崎新聞 | 授業料減免 新制度導入(共同入試) |
| 令和 2 年 08 月 19 日 | 西日本新聞 | 地域人材枠を新設～長崎3私大、共同募集へ(共同入試) |
| 令和 2 年 08 月 26 日 | 毎日新聞 | 3私大リーダー育成入試導入(共同入試) |
| 令和 2 年 09 月 05 日 | 朝日新聞 | 地域貢献人材の育成へ特別枠(共同入試) |
| 令和 2 年 09 月 23 日 | 教育学術新聞 | 若者流出抑えるために(共同入試) |
| 令和 2 年 10,11 月号 | Between | 3大学による共同入試を導入(共同入試) |
| 令和 2 年 11 月 29 日 | テレビ佐世保 | 「リケジョの世界」(リケジョ事業) スポットインサセボ |
| 令和 2 年 11 月 30 日 | 長崎新聞 | 実験通じ理系の魅力発信!(リケジョ事業) |
| 令和 2 年 12 月 30 日 | 長崎新聞 NR | 県内3私大授業料減免を導入(共同入試)、共同入試広告 |
| 令和 3 年 08 月 04 日 | 長崎新聞 | 就職、転職支援 学び直しプログラム 鎮西学院大が10月開講 |
| 令和 3 年 08 月 20 日 | 西日本新聞 | 就職、転職へ「学び直し」無料講座 鎮西学院大10月スタート |
| 令和 3 年 12 月 04 日 | 長崎新聞 | 本県の大学進学率向上(QSP5年間の特集記事) |
| 令和 3 年 12 月 12 日 | テレビ佐世保 | リケジョの世界(リケジョ事業) スポットインサセボ |
| 令和 4 年 01 月 25 日 | 財界九州2月号 | 九州西部『ライバル校連携』のその後 |
| 令和 4 年 06 月 30 日 | テレビ佐世保 | 「リケジョ記者発表」(リケジョ事業) スポットインサセボ |
| 令和 4 年 07 月 01 日 | 長崎新聞 | ”リケジョ”育成へ連携～女子中高生向けプログラム |
| 令和 4 年 07 月 01 日 | 佐賀新聞 | 佐賀と佐世保の大学・高専4校”リケジョ”育成へ連携 |
| 令和 4 年 07 月 07 日 | 毎日新聞 | 理系志望女子支援にタッグ |
| 令和 4 年 07 月 13 日 | 西日本新聞 | 「リケジョ」育成へ連携 |
| 令和 4 年 07 月 14 日 | テレビ長崎 | 理系女子’リケジョ’育成で連携 (KTN プチまる!) |
| 令和 4 年 10 月 17 日 | 西日本新聞 | 中高生22人、HTBの環境設備見学 |
| 令和 4 年 10 月 22 日 | 長崎新聞 | リケジョ育成 施設見学ツアー(HTB) |
| 令和 4 年 10 月 31 日 | NHK NEWS WEB | 理系女性育成へ! 佐賀大などが女子中高生向けイベント開催へ |
| 令和 4 年 11 月 01 日 | 佐賀新聞(ネット) | 佐賀大で「リケフェス」女子中高生の理系進学のかきかけに |
| 令和 4 年 11 月 04 日 | テレビ佐世保 | 「メイクと野菜でサイエンス!」 スポットインサセボ |
| 令和 4 年 11 月 10 日 | テレビ長崎 | 「メイクと野菜でサイエンス!」 Live News days! |
| 令和 4 年 11 月 11 日 | 長崎新聞 | 「”リケジョ”育成へ化粧品作り」 |
| 令和 4 年 11 月 14 日 | 佐賀新聞(ネット) | 「理系に興味持って! 女子中高生が実験に挑戦」(リケフェス2022) |
| 令和 4 年 11 月 16 日 | 長崎新聞 | 「進路選択 理系はいかが?」(リケフェス2022) |
| 令和 4 年 12 月 02 日 | 長崎新聞 | 「居留地研究が国際交流に」(長崎国際交流史研究講演会) |
| 令和 4 年 12 月 18 日 | 長崎新聞 | 「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」(特集記事) |
| 令和 5 年 01 月 20 日 | 財界九州2月号 | 広域連携(理系女子)「西九州3大学と高専でリケジョ育成」 |
| 令和 5 年 01 月 30 日 | 読売新聞(夕刊) | 学生争奪戦熱く～佐賀・長崎4校合同PR(リケジョ事業) |

九州西部 産学官連携PF

長崎、佐賀の全大学参加



会見に臨む長崎、佐賀両県の大学トップら
―佐世保市、長崎国際大

「魅力発信へ知恵出し合う」

今月2日に長崎、佐賀両県などの私立大と短大14校で発足した「九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム」(PF)に、両県と、両県の国公立大や経済団体が26日、新たに加わった。PFの会長を務める長崎国際大の中島憲一郎学長は佐世保市内で開いた記者会見で「人口減少に歯止めをかけ、地域の魅力を発信できるよう知恵を出し合いたい」と述べた。

新たに加わった大学と経済団体は、長崎大、長崎県立大、佐賀大、長崎経済同友会、佐賀県商工会議所連合会。これで長崎、佐賀両県の大学はすべて参加し、計21団体となった。

人口や所得の流出、高齢社会の進行、1次産業衰退といった共通課題の解決を目的に活動する。18歳人口の減少に伴い大学の運営が厳しくなる中、連携して教育の質を上げること都市

部の有力大学に対抗する狙いもある。

地元への進学率や就職率などの数値目標を設定。本年度から6カ年計画で教育研究や支援事業を展開する。具体的内容は今後詰めるが、「IT活用」と「人材育成」を両輪に、在学生だけでなく社会人、地域住民、教職員向けの事業にも力を入れる。

例えば地域色を強めた共通授業や、地域一体で留学生を受け入れる枠組みづくり、情報通信技術(ICT)や観光分野の社会人向け教育を検討している。(中島宙)

6 <Q S P 紹介講演会>

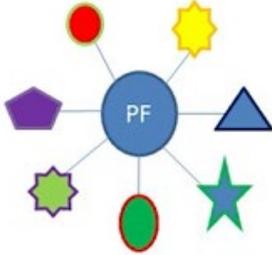
1. 平成 30 年度「私立大学経営・財政基盤強化に関する協議会」（主催：日本私立大学協会）
○中島憲一郎会長講演
「九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム」について
2. 第 42 回「私立大学の教育・研究充実に関する研究会」（主催：私学研修福祉会）
研究課題『大学をとりまく状況の変化と私立大学の役割』
○中島憲一郎会長講演
「複数県にまたがる産学官連携プラットフォームを形成して」
3. 令和元年度Q S P 地元説明会（主催：Q S P）
○中島憲一郎会長講演
「複数県にまたがる産学官連携プラットフォームを形成して」
4. 長崎経済同友会例会講演会（主催：長崎経済同友会）
○安東由喜雄会長講演
「複数県にまたがる産学官連携プラットフォームを形成して」
5. 令和 3 年度Q S P 地元説明会（主催：Q S P）
○安東由喜雄会長講演
「複数県にまたがる産学官連携プラットフォームを形成して」（'21.12.13YouTube 配信）

プラットフォームとは？

基盤や土台、環境を意味する言葉。ビジネス用語としては、商品やサービスを提供する企業と利用者が結びつく場所を提供することを、プラットフォーム(Platform)と表現する。Weblio辞書。大学・短期大学と産業界・自治体が結びつく(連携する)場所を提供すること。



ウオータールー駅



4



7 <委員会・ワーキンググループ活動実績>

(委員会ごとの掲載写真は、委員会メンバー校の一部)

A. 高等教育の質向上専門委員会

①アプリ開発実習用教材開発・共通授業の開設

- ・アプリ開発テキストを作成。Q S P ウェブサイトにアップ。
- ・2019年度、開発テキストによる共通授業開設
前期 長崎総合科学大学「Web アプリケーションⅡ」
後期 長崎国際大学「コンピュータ基礎演習Ⅱ A, B」

②留学生向け日本語アプリ開発

- ・長崎総合科学大学・長崎国際大学の2校で開発中。日本語の講師不足を背景に、留学の先輩が後輩留学生に日本語、日常生活を含め指導できるようなSNSを活用した日本語アプリ。

③リケジョ「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」(科学技術振興機構)

○令和2年度佐賀大学(幹事校)が申請、採択(参加:長崎国際大学、西九州大学)

- R2/07~ 《リケジョ紹介ビデオ》作成、佐賀大学(R2/7)、長崎国際大学・西九州大学(R2/10)
- R2/10/10 「大島造船所見学ツアー」(高等委)
- R2/11/29 「聞いてみよう!体験してみよう!~理系女子の世界」(佐賀大、長崎国際大)
- R2/12/15 「ようこそサイエンスの世界へ~ダイバーシティ入門講座付き~(久田中)」(佐賀大、長崎国際大)
- R3/08~ 《冊子『リケジョ』へのお誘い~卒業生の活躍紹介》作成(佐賀、西九州、長国)
- R3/09/23 「"くすきの杜" 東洋医学体験ツアー」(佐賀、長国)
- R3/11/25 「ようこそ サイエンスの世界へ~ダイバーシティ入門講座付き~(郷ノ浦中)」(佐賀、長国)
- R3/12/12 「聞いてみよう!体験してみよう!!理系女子の世界」(高等委、佐賀、長崎、長国大)

○令和4年度佐賀大学(幹事校)が申請、採択(新規参加:佐世保工業高等専門学校)

- R4/06/30 《4校合同記者会見》佐世保工業高等専門学校加入
- R4/08/22 「ようこそ サイエンスの世界へ~ダイバーシティ入門講座付き(石田中)」(佐賀、長国)
- R4/10/15 「『森の家』ハウステンボス環境設備施設見学ツアー」(国際大、高専)
- R4/11/03 「リケジョ集まれ!メイクと野菜でサイエンス!」(佐賀大、国際大)
- R4/11/13 「女子中高生のための 今知りたい!理系進学で広がる未来リケフェス2022」(4校合同)

④共同FD・SD

- H29/09/05 プログラム評価者のためのループリック評価入門(4大学)
- H29/11/21 初年度教育の動向と未来(県立大)
- H30/02/06 主体的・能動的学修を促す授業の作り方(高等委)
- H30/02/25 連携事業推進のための情報交換会(短大WG)
- H30/07/26 見えないものを見る-学修成果の可視化(西九大ほか)
- H30/08/28 合同SDモチベーション、ビジネスマナー研修会(4大学)
- H30/09/06 アクティブラーニング研修(国際大ほか)
- H30/09/22 教職員に対する防災・減災研修講座(連携WG)

- H30/09/29 短大コンソーシアム九州 16年の活動(短大 WG)
- H31/03/11 防減災セミナー「防減災と大学」(連携WG)
- H31/03/17 短期大学における学習成果のコンソーシアムスタンダード構築に向けて(短大 WG)
- R 元/09/10 教育改革 FD「いま、大学に求められているもの」(高等委)
- R 元/09/26 長崎県内大学等安全保障貿易管理に係る勉強会 (連携 WG)
- R 元/11/16 教職員に対する「防災講習～避難所運営について～」(連携 WG)
- R 元/12/21 「地学一体の学びから行政主体のプラットフォームへ」(高等委)
- R2/02/11 短期大学における保育者養成の現状と課題－四年制大学との比較－(短大WG)
- R2/09/16 教育改革 FD・SD「教育のマネジメントと質保証(川嶋太津夫)」(高等委)
- R2/10/22 「遠隔授業充実への取り組み」(西九州大学・西九州短期大学部)
- R2/12/07 「安全保障輸出管理」(地域・産学連携WG)
- R3/03/04 産学官連携で開発を進める対話型A I 自動運転システムの開発 (連携 WG)
- R3/08/31 教育改革 FD・SD「大学教育投資の経済的効果の実態から質保証・出口管理を考える(島一則)」(高等委)
- R3/09/16 「長崎県内大学等安全保障貿易管理に係る勉強会」(地域・産学連携系WG)
- R3/10/26 「遠隔授業実施ノウハウや取組事例について」(短期大学系WG)
- R4/02/03 「九州生れ、九州育ち、世界を驚かせたい」(西九州大・同短大部)
- R4/03/18 「データサイエンス教育 FD・SD」(総科大・活水大)
- R4/09/20 「研究マネジメント人材育成」(地域・産学連携系WG、西九州大・同短大部)
- R4/09/21 「会議における Microsoft Teams 活用法」(短期大学系WG、龍谷)
- R4/09/26 「文系中小規模大学における安全保障貿易管理」(地域・産学連携系WG)
- R4/09/27 「特色ある大学入試制度設計に向けて」(高等委・教務系、佐賀大学)
- R5/02/16 「授業におけるメタバースの活用および実践」(高等委、西九州大・同短大部)

⑤高大接続事業

- H29/10/24 九州文化学園高校訪問 (高等委)
- H30/08-09 高校訪問キャラバン隊(5校)(短大 WG)
(8/21 古賀竟成館高校、佐賀清和高校、8/24 玄界高校、8/28 諫早商業高校、9/12 こころ未来高校訪問)
- H30/10/21 短大フェス in 長崎(短大WG)
- R 元/09/27 鎮西学院高校共同訪問・ニーズ調査(学生 WG)
- R02/01/16 佐世保西高「ふるさと創生大作戦」プレゼン視察、先生・生徒を指導(産業WG)
- R02～05 年度 佐賀大学「女子中高生の理系選択支援プログラム」(長国大・西九州大)
- R02/10/30-11/20 Web 合同学校説明会(短大WG)
- R04/09/20-11/20 Web 合同学校説明会(短大WG)





「アプリ開発実習用教材」開発・公開

産学官連携プラットフォーム

プラットフォームTOP

トピックス

プラットフォームについて

構成機関

参画機関長コメント

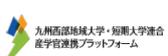
各種計画・実績と評価

地域の若者定着について

催事・イベント情報

人材データベース

教材データベース



九州西部地域大学・短期大学連合
産学官連携プラットフォーム

教材データベース

QSPが開発・提供する教材データベースです。
オープンエデュケーション・リソースとして公開いたします。

1. ハイブリッドアプリ開発実習用教材

ハイブリッドアプリ開発の授業科目や、学生による自主学習用として、開発環境を導入し、HTMLやCSS、JavaScript等のコードを書き、カレンダーやサイコロ実験、おみくじ、数当てゲーム、クイズや計算テスト等のアプリ製作を行うことができる教材です。

1. 教材目次 (pdf)
2. 教材本体 (pdf)
3. 理解度テスト1 (pdf)
4. 理解度テスト2 (pdf)
5. サンプルデータ※(zip)

※カレンダー、サイコロ実験、おみくじ、数当てゲーム、クイズ、計算テストのサンプルデータ

■ お問い合わせ先

九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム

plat@niu.ac.jp [メール送信](#)

プラットフォーム事務局 (長崎国際大学内)

TEL.0956-39-2020 FAX.0956-39-3111

女子中高生の理系進路選択支援プログラム (JST 科学技術振興機構採択事業)



2022.11.13 リケフェス2022(4校合同) in 佐賀大学

B. 健康・医療・福祉専門委員会

①健康ウォーク「ウォーキングで健康イノベーション」

- ・啓発活動：ウォーキング教室、ウォーキングイベント、健康経営など
- ・食生活改善：食生活実態調査、健康クッキング教室など
- ・エビデンスづくり：参加者の日常バイタル測定、疾病予防の貢献度分析など

R元/12/7 QSP 健康ウォーク 2019in 佐賀 佐賀城周辺 3.5km、約 500 名参加

R2/02/22 SAGA ひなまつりウォーキング 佐賀市内(呉服元町、柳町、新馬場通り等)

R2/12/06 QSP 健康ウォーク 2020in 佐賀

R3/12/05 QSP 健康ウォーク 2021in 佐賀

R4/12/04 QSP 健康ウォーク 2022in 佐賀

②認知症予防・生活習慣病予防

H29/11/26「認知症予防推進プログラムシンポジウム」(於：佐賀市)

H30/07/14 自分にあったウォーキングスピードを知ろう(活水女子大学)(長崎)

H30/08/18 元気な腎臓を守ろう！(活水女子大学)(大村)

H30/08/25 自分の強み(ストレングス)を知っていきいきライフ(活水女子大学)(大村)

H30/09/15 多職種連携認知症予防講座(西九州大学、長崎国際大学)(佐世保)

H30/09/29 輝いて生きるには(長崎国際大学、長崎大学)(佐世保)

H30/12/01 認知症予防推進プログラムシンポジウム(西九州大学)(神埼)

R元/05/25～1/11(全8回) 心身の健康増進に関する教室(西九州大学)(佐賀)

R元/07/27 赤ちゃんって汗っかき！「今日から使える！夏の暑さから守るスキンケア」(5大学1短大)(大村)

R元/08/10 日用品から介護用品を作り、緊急時の備えも考えてみよう(5大学)(大村)

R2/07-R3/01 野菜摂取アップ事業(佐賀県からの受託事業)(西九州大、健康委)

R2/08/29、10/31、11/21、11/28 学生レストラン プティ・ラ・サンテ(西九州、同短大、健康)

R3/09/25、10/02、10/30、11/27 学生レストラン プティ・ラ・サンテ(西九州、同短大、健康)

R3/11/10 心の健康講座「コロナの時代を生きる」(九州龍谷短大、健康委)

R4/06/15 心の健康講座「コロナの時代を生きる」(九州龍谷短大、健康委)

R4/11/09 心の健康講座「対立を超えて生きる」(九州龍谷短大、健康委)

③世界ソーシャルワークデー挨拶動画作成プロジェクト

- ・全世界のソーシャルワーカーに送る応援動画(YouTube)の作成。長崎国際大学・西九州大学の先生、学生の共同制作。

R2/03/17 世界ソーシャルワークデー挨拶動画作成プロジェクト(健康委)

R3/03/16 世界ソーシャルワークデー挨拶動画作成プロジェクト(健康委)

④福祉教育フェスティバル《福祉の未来を拓く生徒・学生・教師・現場の集い》(鎮西学院大学)

R元/11/16 《福祉へのトビラを開く》～生徒・学生への期待～

- ・福祉大賞コンテスト、世代間交流タイム、福祉教育セミナー

R2/11/21 《今こそ、福祉の未来を拓く》～知ろう・学ぼう・感じよう～

- ・福祉体験成果発表、トークライブ、ワークショップ

R3/11/20 《SHINKA(進化・新化・深化・伸化)》～踏み出そう、新たな第一歩～

- ・福祉体験成果発表、高大パフォーマンス、福祉教育セミナー

R4/11/26 《子どもたちの未来への架け橋》～子どもへのSOS支援を考える～

・福祉体験成果発表、福祉教育セミナー



西九州大学



学校法人 佐賀龍谷学園

九州龍谷短期大学



ウォーキングで健康イノベーション

ウォーキング：最も身近で実践可能な健康増進方（運動不足⇒心疾患、認知症発症リスク）

職場、市民単位で、ウォーキングに関する多様な企画を実施

啓発活動

- ・職場単位、校区、公民館単位でのリーダー養成
- ・市民や健康経営を目指す企業を対象としたウォーキング教室開催
- ・県民の運動習慣確立のためのソフトづくりサポート
- ・全世代が参加するウォーキングイベントの開催など

健康経営を目指す企業

食生活改善

- ・食事実態調査・分析
- ・食生活改善指導
- ・世代別対応健康クッキング教室など

エビデンスづくり

- 事業への参加⇒健康づくり（検証）
- ・ウォーキング参加者の日常バイタル測定
- ・事業参加⇒疾病予防への貢献度など

健康寿命延伸を目指す市民

県民運動として
協働展開

若者の教育、専門研究を担う大学等

県民の健康増進を目指す自治体 園児 小学生 中学生 高校生

QSP健康ウォーク 2022 in 佐賀

地域の学生と、楽しく健康習慣確立のキッカケづくりができる！

開催日
12/4(日)
小雨決行・荒天中止



歩こう。佐賀県。

開催時間 9:30~12:30
(受付)9:30~(開会式)10:00~

参加費 無料

参加人数 200名程度 (要申込)

コース 佐賀城公園一帯
(約3kmコース)

集合場所 ころごしのもり
(佐賀県立図書館南側広場)

実施方法 スタンプラリー
コース上にチェックポイントを設けています。

駐車場 佐賀県庁南館
職員駐車場

新型コロナウイルス感染症予防対策



手洗いの習慣
を忘れず
します



消毒にご協力
(ください)



会場に
ご協力
(ください)

発熱、咳、倦怠感の症状がある方はご遠慮ください。
万が一、ご参加の際に新型コロナウイルス感染症が確認された場合は、会場関係者へお電話等報告の
義務を行う場合がございますので、あらかじめご了承ください。

参加特典

★エコポイントのスタンプを集めると
豪華賞品(佐賀県産品)が
当たるチャンス!




佐賀県が「エコポイント」を
活用して
消費を応援します!

申込締切

11月30日(水)まで

お問い合わせ
西九州大学総務課
Tel.0952-37-8204

参加申し込み方法

① 申し込み
フォーム
から
お申し込み

② FAX
0952-52-4194
※ 受付時間: 受付 受付時間
ご確認ください。

新型コロナウイルス感染症拡大の防止により、イベントの変更、中止する場合がございます。西九州大学が主催です。最新情報はご確認ください。
【主催】QSP推進・啓蒙・普及専門委員会(委員長 西九州大学) 【共催】佐賀県 【後援】佐賀県商工会議所連合会、佐賀市
(佐賀県)九州農工短期大学、西九州大学国際大学部、佐賀女子短期大学、西九州大学、多摩国際大学、鹿児島学院大学、福岡学院大学、早稲田大学福岡大



開会式



スタート付
け

C. 子ども育成専門委員会

①「子どもの life(生命・生活)」共同研究

・子ども育成共同研究者会議 H30.9.4、10.16、11.16、12.14、H31.1.29、2.22

R2/09/19 第1回 子ども育成フォーラム

「子どもの Life ニーズとの対話～地域で育む子どもの”みらい”」

基調講演 木村泰子氏(みんなの学校 初代校長)、シンポジウム

R3/03/22 子どもの life(生命・生活)に関わる調査研究 調査報告書発行

R3/09/26 第2回 子ども育成フォーラム

「コロナ禍における子ども、子育ての心身への影響と支援のあり方」

基調講演 山本倫子氏(ひとり親家庭福祉会ながさき&つなぐBANK)、シンポジウム

R4/03/01 子どもの life(生命・生活)に関わる調査研究 事業報告書発行

R4/09/17 第3回 子ども育成フォーラム

「子育て家庭と地域とのつながりを考える」

基調講演 山本倫子氏(ひとり親家庭福祉会ながさき&つなぐBANK)、シンポジウム

②「幼児教育・保育現場における家庭支援に関する研究」(共同研究)

・特別な配慮を要する家庭について、現場の実感・困り感を調査

③教材開発

H30 年度 日本語 e-ラーニングアプリ開発(教務WG)

R 元/10/26 小学校プログラミング必修化(総科大)

R 元/11/18 異文化理解教室(国際大、西九短)11/18 広田小、R2/02/01 三日月小、2/10 三里小

R2/06/29 異文化理解教室(国際大、西九短)6/29 広田小(韓中香港)、2/24 三里小(ミャンマー)

R3/11/05 異文化理解教室(国際大、西九短)11/5・2/18 広田小、12/13 九文高、3/3 三里小

R3/10/30 英語イマージョンキャンプ教材(長崎外国語大学)

R4/02/22 小学校プログラミング教材(先生向け)(長崎総合科学大学)

R4/09/17 子ども育成フォーラム「子育て家庭と地域とのつながりを考える」(子ども委)

R4/10/24 異文化理解教室(国際大、西九短)広田小 10/24・12/6、九文高 12/19、3/2 三里小

④子育て支援

H29/10/21 チャレンジスポーツ(5 大学、4 短大)

H30/05/01 のびのびワークショップ～つくってあそぼう～(長崎短大)

H30/09/8,9 さが子育て応援フェスタ(サガテレビ主催事業に特別協力)

H30/11/23 シンポジウム「発達障害児の食支援を考える」(九州龍谷短期大学)

H30/12/02 第 59 回幼児教育研究発表会(九州龍谷短期大学)

H30/12/15 「自然の森」で遊ぼう！(九州龍谷短期大学)

H30/12/24 NIU キッズキャンパス(長崎国際大学、同友会ほか地元経済界)

R 元/06/29 子どもフェスタ(九州龍谷短期大学)

R 元/08/25 「親育ち講座(全 12 回)」(南島原市主催)共催 (長崎女子短大、長崎短大)

R 元/09/7,8 さが子育て応援フェスタ(サガテレビ事業に特別協力)

R 元/09/21 チャレンジスポーツ (2 大学 4 短大)

R 元/09/28 英語イマージョンデイキャンプ(長崎外大、鎮西大、総科大)

R元/10/26 「小学校プログラミング必修化へ向けて」シンポジウム開催・教材体験(産業委)
 R元/11/18 他 異文化理解教室(広田小 11/18、小城市三日月小 2/1、三里小 2/10)
 R2/01/16 佐世保西高「ふるさと創生大作戦」プレゼン視察・指導(地域産業の活性化委員会)
 R2/06/29 他 異文化理解教室(広田小 6/29、小城市三里小 2/24)(1大1短)
 R2/08/5-10/31 波佐見町観光協会と地元高校生と共同した地域活性化支援(産業委)
 R2/09-R3/02 親育ち講座(南島原市共催)(長崎女子短大、長崎短大)
 R2/12/04 野母崎中学校での地域課題探求指導(産業委)
 R3/02/17 子ども研究ネットワーク研究大会-Education with AI(子ども委)
 R3/07/17 子どもフェスタ(九州龍谷短期大学)
 R3/08-R4/01 親育ち講座(南島原市共催)(長崎女子短大、長崎短大)
 R3/10/30 英語イマージョンデイキャンプ(長崎外大、鎮西大、総科大)
 R3/11/05 他 異文化理解教室(広田小 11/5・2/18、九文高校 12/13、三里小 3/3)
 R4/02/20 子ども研究ネットワーク研究大会-幼児期の非認知能力(子ども委)
 R4/07-R4/12 親育ち講座(南島原市共催)(長崎女子短大、長崎短大、活水女子大)
 R4/10/24 他 異文化理解教室(広田小 10/24・12/6、九文高校 12/19、三里小 3/2)
 R4/11/12 キッズキャンパス(NIU 公開講座)(国際大、同友会ほか地元経済界)
 R4/12/10 キッズワークショップ(総科大、長崎県、経済同友会)
 R5/02/11 子ども研究ネットワーク研究大会-幼児期の社会情動的スキルを育む(子ども委)
 R5/03/04 英語イマージョンデイキャンプ(長崎外大、鎮西大、総科大)

④子ども発達支援士養成卒後・現職講座(佐賀大、龍谷短大、佐賀女子短、西九州大、西九短大)

平成29年度 3回(11/11、11/23、12/9) 開催場所:各担当校

平成30年度 5回(8/18、8/23、9/2、11/23、2/16)

令和元年度 5回(8/22、8/31、9/1、11/23、12/7)

令和2年度 5回(9/5、9/19、11/21、11/28、12/6)

令和3年度 5回(6/5、9/4、10/23、11/6、12/11)

令和4年度 5回(9/3、11/23、11/26、12/3、12/10)



親育ち講座 in 南島原市

長崎女子短期大学・長崎短期大学連携事業
令和4年度 親育ち講座 **参加者募集!**

南島原市では、大学の講師をお招きして「親育ち講座」を開催します。親子の愛着形成や子どもへの関わり方など、わかりやすくお話しさせていただきます。子育て中のパパ・ママやこれから出産する人、乳幼児期の子どもの成長を知りたい地域の皆さまにおススメです。育児中に問わず、どなたでも参加できますので、お気軽に申し込みください。

◆日程 7月から12月までのうち、6日間 ※月：日曜
◆場所 西有家総合学習センター（住所：南島原市西有家町須川493番）
◆対象者 乳幼児期の子育てについて学びたい人
◆参加費 無料
◆定員 15人
◆申込先 生涯学習課（☎73-6703）
◆申込方法 電話で申し込んでください【締め切り：7月15日（金）】



子育て支援
「そして親になる」勇気より

| 日曜（予定） | 時間 | テーマ（予定） | 講師（予定） |
|---------------|-------------|--------------------------------|----------------------|
| 7月31日 （日） | 10:00～11:00 | 開講式・オリエンテーション | |
| | 11:10～12:10 | （第1回）乳幼児期の教育 （第2回）一緒に遊びましょう | 本村寿子先生 |
| 8月28日 （日） | 10:00～11:00 | （第3回）おなかの中の赤ちゃん | 電川由香里先生 荒木 正平 先生 |
| | 11:10～12:10 | （第4回）乳児との関わり | |
| 9月25日 （日） | 10:00～11:00 | （第5回）愛着ってなあに？ | 福井謙一郎先生 荒木 正平 先生 |
| | 11:10～12:10 | （第6回）子どもの発達について | |
| 10月30日 （日） | 10:00～11:00 | （第7回）生きる力（Ⅰ） | 福井謙一郎先生 荒木 正平 先生 |
| | 11:10～12:10 | （第8回）生きる力（Ⅱ） | |
| 11月27日 （日） | 10:00～11:00 | （第9回）食育（Ⅰ） | 守山 徳典 先生 荒木 正平 先生 |
| | 11:10～12:10 | （第10回）食育（Ⅱ） | |
| 12月11日 （日） | 10:00～11:00 | （第11回）子ども・子育てを支える様々なしくみ | 荒木 正平 先生 |
| | 11:10～12:10 | （第12回）子どもの発達とコミュニケーション | |
| | 12:10～12:25 | 閉講式 | |

※講師の都合や新型コロナウイルス感染症の状況により、講座内容や日程が変更になることがあります。
申込み・問い合わせ 南島原市教育委員会生涯学習課 電話番号：0957-73-6703

「子どものlife(生命・生活)」シンポジウム



QSP九州西部地域大学・短期大学連合産学官プラットフォーム事業
第3回子ども育成フォーラム
子育て家庭と
地域とのつながりを考える

※オンラインでの開催となります。
お申し込みはこちらのQRコードから▶



2022年9月17日(土)14:00～16:30
長崎女子短期大学
〒850-8512 長崎県長崎市弥生町19番1号

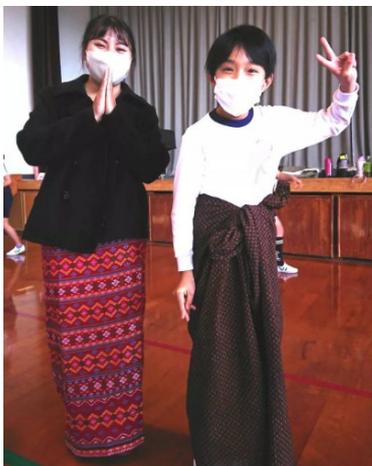
基調講演 山本 倫子 氏 ひとり親家庭福祉社会がはきまつながりBANK
長崎市において、地域財源となる「税」を軸に、食料を社会福祉し、専門スタッフが寄り添い子育て支援に参画するなど、特に課題意識が深いひとり親家庭への先進的な支援や地域での連携一歩となった取組の発表を行っている

シンポジウム 【コメンテーター】 山本 倫子 氏 ひとり親家庭福祉社会がはきまつながりBANK
【シンポジスト】 加城 敬三 氏 一般社団法人フーパバンク副代表 代表理事
田中 紀久美 氏 長崎県子ども政策局長
高比良 亮 氏 みなみやまこども家庭支援センターひびうセンター長
鬼塚 良太郎 氏 九州国立短期大学准教授 長崎県生涯学習課長
【コーディネーター】 浦川 末子 氏 長崎県生涯学習課長 長崎県生涯学習委員会 会長

対 象 子ども支援・子どもの教育に関心のある方

【主 催】九州西部地域大学・短期大学連合産学官プラットフォーム事業「子ども育成、専門委員会」の発足と、長崎女子短期大学1400-2022-0344

異文化理解教室 in 小城市三里小



のびのびワークショップ



D. 国際交流・観光・まちづくり専門委員会

①観光英語・国際交流イベント(ACC、佐賀国際フェスタ)

- H30/08/25,26 英語ビジネス通訳養成セミナー(長崎外国語大学)
- R 元/05/25 (全4回)アジアン・コミュニティ・カフェ(5/25、7/15、11/2、12/21)
- R2/10/04 佐賀国際フェスタ出展(国際交流委)
- R3/10/31 佐賀国際フェスタ出展(国際交流委)
- R4/10/30 佐賀国際フェスタ出展(国際交流委)
- R4/12/07 出張講義「ビジネスと多文化共生(佐賀商)」(国際交流委、西九州大学)

②旅行プラン開発 着地旅行プランコンテスト

- H30/12/08 旅行プランコンテスト(長崎県・佐賀県を中心とする着地型)
- R02/01/25 着地型旅行プランコンテスト

③観光まちづくり

- H29/06/09-H30/02/28 長崎発観光地域づくり中核人材養成プログラム
- H30/08/28 地方創生における産学官連携の重要性と課題について(長国大・長崎短大)
- H30/12/08 肥前さが幕末維新博覧会(西九州大学)
- H30/12/22 多良海道地域(長崎・佐賀県境)における観光地域づくり(長崎ウエスレヤン大学)
- H31/01/12 国家資格「旅行業務取扱管理者」取得のススメ(長崎国際大学)
- H31/04/27-7/13 長崎学講座「純心大学と世界遺産(全11回)」(長崎純心大、総科大、長崎大)
- R2/08/05-10/31 波佐見町観光協会と地元高校生と共同した地域活性化支援(産業委)
- R2/10-01 長崎市北部商工会と共同した商店街活性化支援(産業委)
- R2/12/04 長崎市立野母崎中学校での地域課題探求指導(産業委)
- R3/05-R4/01 波佐見・三川内地区の窯業活性化支援(産業委)
- R3/04/13 プロジェクト管理講座の開催・教材開発(地域活性化人材育成)(産業委)
- R3/09/10-11/13 長崎学講座「長崎開港(全10回)」(純心、長崎県)
- R3/10/02 大学リカレント教育推進事業(鎮西大、産学WG、経済同友会、文科省採択)
- R4/05/28-07/16 長崎学講座「長崎における大殉教(全8回)」(純心、総科大)
- R4/06/24-07/31 佐世保市「英語が話せる街PJアンケート」協力(QSP 学生向け)
- R4/09/03 公開講座「SDGsで目指す世界平和の実現～国際協力の現場から」(国際委)
- R4/11/26 長崎総合科学大学 公開講座「長崎国際交流史研究」(総科大、産業委)

④防減災まちづくり

- H30/09/22 教職員に対する防災・減災研修講座(連携WG)
- H30/09/22 地域防災力向上のために(連携WG)
- H30/11/25 住民参加型防減災事業(諫早市森山地区)(連携WG)
- H31/03/11 防減災セミナー「防減災と大学」(連携WG)
- R 元/09/26 「QSP 防減災マニュアル」制定
- R 元/11/16 教職員に対する「防災講習～避難所運営について～」(連携WG)
- R 元/11/16 地域防災力向上講座(連携WG)
- R2/01/30 共同SD・公開講座「大学所在地における防減災セミナー」(連携WG)
- 防減災地域づくりワークショップ(連携WG)

多良海道地域（長崎・佐賀県境）のモニタリング調査 '18.12.22

【長崎県山茶花高原～佐賀県田古里地区】

山茶花高原

田古里古墳

道越古墳

竹崎城址

田古里(タリ)古墳

道越(ミッコ)古墳

竹崎(タザキ)城址

旅行プランコンテスト

長崎県・佐賀県を中心とする 着地型旅行プランコンテストのご案内

1.企画テーマ【外国人旅行者を対象とする長崎県・佐賀県を目的地とする着地型旅行プラン】

外国人旅行者のニーズを察知し、長崎県・佐賀県を目的地として既存の観光資源や潜在的観光資源を活用した旅行プランを企画提案してください。日数や金額等に制限はありません。

2.コンテスト概要

応募資格：長崎県・佐賀県の大学・短期大学に通う学生の2名以上のグループ。

応募書類：企画書（指定の様式は、下記プラットフォームHPからダウンロードしてください）
<https://www1.niu.ac.jp/platform/topics/2018/1957.html>

応募受付期間：2018年11月5日（月）～11月11日（日）

応募先：QSP事務局に、E-mailで企画書を送信する。アドレス qsp_tourism@niu.ac.jp

選考方法：

第1次選考（書類審査）

第1次選考結果発表：2018年11月22日（木）プラットフォームHP

第1次選考を通過したグループは、第2次選考のプレゼンおよび表彰式に臨んでいただきます。

第2次選考（企画書プレゼン）・表彰式 日時：2018年12月8日（土）13:00～15:30
 場所：長崎国際大学

表彰：最優秀賞1企画、優秀賞2企画、奨励賞2企画、長崎国際大学国際観光学科賞1企画。受賞者には、表彰状、賞品を贈呈します。

主催：九州西部地域大学・短期大学連合産官連携プラットフォーム 国際交流・観光・まちづくり【専門】委員会
 事務局：九州西部地域大学・短期大学連合産官連携プラットフォーム 国際交流・観光・まちづくり【専門】委員会
 城前、小島（長崎国際大学人間社会学部国際観光学科）

後援：長崎国際大学人間社会学部国際観光学科



アジアン・コミュニティ・カフェ(留学生と交流事業)



E. 地域産業の活性化専門委員会

①プログラミング教育支援（初中等教育段階）

- R元/6,7,8 プログラミング教育支援(日見小と検討)、教諭・2年生・5年生向け授業実施
- R元/08/11 「ものづくり体験(小中向け)」プログラミング、住宅模型、石鹸、化学実験など
- R元/10/26 「小学校プログラミング必修化へ向けて」シンポジウム開催・教材体験
- R4/02/22 小学校プログラミング教材(先生向け)

②英語教育支援（初中等教育段階）

- R元/09/28 英語イマージョンデイキャンプ(小学生向け)(外大、鎮西大、総科大、活水大)
- R3/10/30 英語イマージョンデイキャンプ(小学生向け)(外大、鎮西大、総科大)
- R5/03/04 英語イマージョンデイキャンプ(小学生向け)(外大、鎮西大、総科大)

③ICT活用人材の育成

- アプリ開発実習教材の開発、平成31年度大学授業開始(総科大前期、国際大後期)、
QSPウェブサイト>教材データベースに教材掲載
- R元/12/1「サイバーリアリティー・電脳と5Gが世界を変える！」公開講演会

④リカレント教育

- H29/09/12-11/28(4回)長崎発観光地域づくり中核人材養成プログラム(国際委)
- H29/11/11-12/09 子ども発達支援士養成講座(佐賀コンソ事業)
- H30/09/15 認知症予防推進のための多職種協働研修会(健康委)
- H30/09/22 ICT・IoT・AIは私たちの生活にどう活かされているか
- H30/08/18-02/16 子ども発達支援士養成講座(佐賀コンソ事業)
- H31/01/12 国家資格「旅行業務取扱管理者」取得のススメ(国際委)
- H31/04/27 長崎学講座「純心大学と世界遺産(全11回)」
- R元/05/11-06/8「佐世保市民公開講座(全5回)」
- R元/11/16 地域防災力向上講座-自分の命は自分で守る(連携W)
- R元/08/18-12/07 子ども発達支援士養成卒業後現職プログラム5校(佐賀コンソ事業)
- R2/09/05-12/06 子ども発達支援士養成卒業後・現職プログラム5校(佐賀コンソ事業)
- R3/02/13-02/20「長崎短期大学公開講座2020(全2回)」(長崎短大、長崎大)
- R2年度 共同研究「させば広域都市圏女性のリカレント教育調査研究」(産業委)
- R3/09/10-11/13 長崎学講座「長崎開港(全10回)」(純心、長崎県、長崎市)
- R3/10/02 大学リカレント教育推進事業(6次産業、ドローン)(地域産学WG、鎮西学院)
～R4/05/31 大学リカレント教育推進事業(Eラーニングコンテンツ配信)
- R3/10/23-12/11 子ども発達支援士養成卒業後・現職プログラム5校(佐賀コンソ事業)
- R3年度 共同研究「させば広域都市圏女性のリカレント教育調査研究」(産業委)
- R4/05/28-7/16 長崎学講座「長崎開港(全10回)」(純心、長崎県、長崎市)
- R4/09/3-12/10 子ども発達支援士養成卒業後・現職プログラム5校(佐賀コンソ事業)
- R4年度 共同研究「させば広域都市圏女性のリカレント教育調査研究(フォローアップ)」(産業委)
- R5/03/13 食の6次産業化プロデューサー講座(鎮西学院大、地域産学WG)
- R5/03/14 ドローン活用講座(鎮西学院大、地域産学WG)

⑤地域産業の活性化

地元商工会、波佐見焼(波佐見町)、三川内焼(佐世保市)の活性化支援

生産管理、ものづくり観光開発などの地域課題解決のため地元協議、現地調査を実施(中)

R2/01/16 「佐世保西高 ふるさと創生大作戦 in 佐世保市役所」

高校生による地方創生アイデアプレゼン、2/18 総科大先生による指導、九州大会出場

R2/10-01 長崎市北部商工会と共同した商店街活性化支援(産業委)

R2/12/04 長崎市立野母崎中学校での地域課題探求指導(産業委)

R3/04/13 プロジェクト管理講座の開催・教材開発(地域活性化人材育成)(産業委)

R3/05-R4/01 波佐見・三川内地区の窯業活性化支援(産業委)

R3/12/12 公開講演会「カーボンニュートラル-脱炭素社会の実現に向けて」(総科大、産業委)

R4 年度波佐見焼活性化支援 生産ライン等提案 (総科大、産業委)

R4/08/04 JAXA 主催ビジネスプランコンテスト(波佐見焼)参加(総科大、産業委)

R4/09/03 SDGs で創る未来～マイクロプラスチック問題 公開講座(長崎短大、長崎大)

R4/09/10,28,10/20 他 長崎市北部商工会 消費者調査・商談会調査(総科大、産業委)

R4/11/9,10 西そのぎ商工会 商談会支援・技術力調査実施(総科大、産業委)

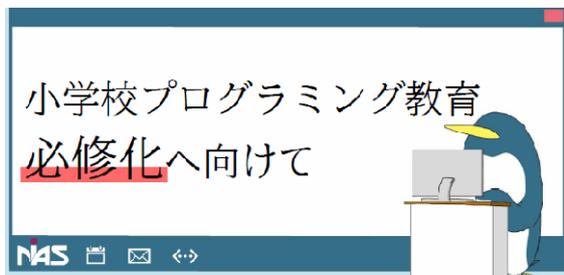


地場産業振興(波佐見焼)

ハサミ 波佐見陶器市 in NiAS



プログラミング必修化講座



時間 2019年10月26日(土)
13:30~15:30
◎教材体験コーナー(詳細は裏面に1)
12:00~13:30 15:30~17:00

開催場所 遠隔講義システム使用
メイン会場：長崎総合科学大学131講義室
サブ会場：長崎国際大学4101教室
※メイン会場の映像をサブ会場に配信します。
質問等はサブ会場からも可能です。

講演内容 参加費無料

(1) 基調講演：「プログラミング教育、そのはじめの一歩」
講師：高橋ちあき様(日野小学校 校長)、永間佐英様(日野小学校 教諭)

(2) 座談会：「プログラミング教育必修化に向けた準備のポイント」
講師：高橋ちあき様(日野小学校 校長)、永間佐英様(日野小学校 教諭)、川崎武弘様(石木小学校 教諭)、鈴木貴政様(日見小学校 教諭)

開催目的

来年度からのプログラミング教育必修化に向けて、既に準備を進めている小学校の事例を紹介し、また他の小学校で準備に携わっている2教諭を含めた座談会を通して、今年度中に準備しておくべき事項を整理する。ことを目的として開催します。

参加していただきたい方々

- ・小学校でのプログラミング教育の担当教員及び関係者
- ・プログラミング教育を受ける小学生の保護者
- ・小学校でのプログラミング教育に関心のある一般の方々

主催

九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム
地域産業の活性化専門委員会(略称：QSP-E)【担当：長崎総合科学大学・長崎国際大学】

英語イマージョンデイキャンプ



F. 教務系ワーキンググループ

①単位互換 コンソーシアム佐賀、コンソーシアム長崎の事業として実施

②共同FD・SD

- H29/09/05 プログラム評価者のためのルーブリック評価入門(4大学)
- H29/11/21 初年度教育の動向と未来(県立大)
- H30/02/06 主体的・能動的学修を促す授業のつくり方(高等委)
- H30/02/25 連携事業推進のための情報交換会(短大WG)
- H30/07/26 見えないものを見る-学修成果の可視化(西九大ほか)
- H30/08/28 合同SDモチベーション、ビジネスマナー研修会(4大学)
- H30/09/06 アクティブラーニング研修(国際大ほか)
- H30/09/22 教職員に対する防災・減災研修講座(連携WG)
- H30/09/29 短大コンソーシアム九州16年の活動(短大WG)
- H31/02/21 松本大学短期大学部における「メモカ」育成の取り組み(九州龍谷短大)
- H31/03/11 防減災セミナー「防減災と大学」(連携WG)
- H31/03/17 短期大学における学習成果のコンソーシアムスタンダード構築に向けて(短大WG)
- R元/09/10 教育改革FD「いま、大学に求められているもの」(高等委)
- R元/09/26 長崎県内大学等安全保障貿易管理に係る勉強会(連携WG)
- R元/11/16 教職員に対する「防災講習～避難所運営について～」(連携WG)
- R元/12/21 「地学一体の学びから行政主体のプラットフォームへ」(高等委)
- R元/02/11 短期大学における保育者養成の現状と課題－四年制大学との比較－(短大WG)
- R2/09/16 教育改革FD・SD「教育のマネジメントと質保証(川嶋太津夫)」(高等委)
- R2/10/22 「遠隔授業充実への取り組み」(西九州大学・西九州短期大学部)
- R2/12/07 「安全保障輸出管理」(連携WG)
- R3/03/04 産学官連携で開発を進める対話型AI自動運転システムの開発(連携WG)
- R3/08/31 教育改革FD・SD「大学教育投資の経済的効果の実態から質保証・出口管理を考える(島一則)」(高等委)
- R3/09/16 長崎県内大学等安全保障貿易管理に係る勉強会(地域・産学連携系WG)
- R3/10/26 「遠隔授業実施ノウハウや取組事例について」(短期大学系WG)
- R4/02/03 「九州生れ、九州育ち、世界を驚かせたい」(西九州大・西九州短大部)
- R4/03/18 「データサイエンス教育FD・SD」(総科大・活水大)
- R5/09/20 研究マネジメント人材育成(西九・西短、地域産学連携WG)
- R5/09/21 会議におけるMicrosoft Teams活用法(短期大学系WG、龍谷)
- R5/09/26 文系中小規模大学における安全保障貿易管理(地域・産学連携系WG)
- R5/09/27 特色ある大学入試制度設計に向けて(高等教育委・教務系)
- R5/02/16 「授業におけるメタバースの活用および実践」他(高等教育委員会)

③共同IR

- ・H30/08/01-08/17 長崎県内私立大学間連携事業
 - 4校(活水女子大、長崎ウエスレヤン大、長崎外国語大、長崎総合科学大)
 - (調査項目) 授業時間以外の学修時間、GPAの算出・活用法、入試区分ごとの卒業生の学修成果(平均累積GPA、進路等)
- ・H30/09/19-09/25 共同IRプレ調査(QSP参画私立校14校)

(調査項目) Q S P 私学の新生の出身地(県や国)や募集活動の状況、卒業生の進路(就職地)など

・ R2/09/29-10/15 QSP 共同 I R (QSP 参画校 17 校)

(調査項目) 留学生数、学修時間、資格取得状況、退学者数、進学者数など

・ R4/08/05-08/31 QSP 共同 I R (QSP 参画校 17 校)

(調査項目) 留学生数、学修時間、資格取得状況、退学者数、進学者数など

④ Q S P 人材リストの作成 143 名(R4/04/01 現在)

・ Q S P ウェブサイトへ掲載による人材派遣(無償派遣可)

各専門分野、講演・研修の可能なテーマ、概要などを記載

<派遣事例>

- ・長崎国際大学村上広美先生 佐賀県内小学校の先生向け「特別支援教育スキルアップ研修」
- ・西九州短期大学部川邊浩史先生 佐世保市児童指導員向け「発達障害についての基礎と具体的な対応について」、令和 2 年度講演要請
- ・長崎純心大学畠山均先生、佐世保市国際課からの要請により国際交流の専門家として紹介
- ・長崎国際大学 古賀貴子先生(佐世保市)、林俊介先生(長崎県立口加高校)、浦郷淳先生(鹿島市立明倫小ほか)



人材データベース(QSP サイト)

産学官連携プラットフォーム

九州西部地域大学・短期大学連合
産学官連携プラットフォーム

人材データベース

講師派遣について

各分野を選択してください **地域産業活性化**

地域産業活性化 分野の人材リスト

- テーマ
①都市情報の見える化
●講師
山路 学 (長崎総合科学大学)
- テーマ
①島嶼地域のエネルギーシステム
●講師
松井信正 (長崎総合科学大学)
- テーマ
①有機酸鉄肥料による養場育成
●講師
中道隆広 (長崎総合科学大学)
- テーマ
①地域造船業の生産性向上
●講師
松岡和彦 (長崎総合科学大学)

各参画校から分野別に
約 140 名の講師リスト
を掲載

<分野>
高等教育
健康・医療・福祉
子ども育成
国際交流・観光・まちづくり
地域産業活性化



1

地学一体の学びから行政主体のプラットフォームへ 共愛学園前橋国際大学のグローバル人材育成と 「めぶく。プラットフォーム前橋」

1. 共愛学園前橋国際大学の概要と現状
2. KYOAI GLOCAL PROJECT
地学一体で育てる次世代の地域社会を牽引するグローバルリーダー
3. 地学一体の学びの具体例
4. 高校・自治体との接続・連携・協働
5. 「めぶく。」とはなんなのか
6. めぶく。プラットフォーム前橋のスキーム・背景・経緯
7. めぶく。プラットフォーム前橋の取組

学長 大森昭生
共愛学園前橋国際大学
KYOAI GAKUEN UNIVERSITY

共愛学園前橋国際大学



G. 学生支援系ワーキンググループ

①共同募集活動

- H29/10/24 九州文化学園高校訪問(高等委)
- H29/10/26 QSP ウェブサイト学生募集共同広報
- H30/08,09 高校訪問キャラバン隊(6校)(短大W)
- H30/10/21 短大フェス in 長崎(短大W)
- R元/09/27 鎮西学院高校共同訪問・ニーズ調査
- R2/02/12 QSP17校の学校案内冊子備置き～長崎ゆかりの交流会 400人(於:東京)
- R2/10/30-11/20 Web 合同学校説明会(短大WG)
- R4/09/20-11/20 Web 合同学校説明会(短大WG)

②共同入試プロジェクト(参加3大学:長崎国際大学、長崎外国語大学、鎮西学院大学)

- R2/01/20 プロジェクトチーム会合(入試概要、次回までに各校案作成)
- R2/01/27 事業推進協議会にて正式に発足承認
- R2/02/19 プロジェクトチーム会合(概略案、検定料、入学料、募集日程、合格発表日など)
- R2/03/17,24 電話ヒアリング(4月上旬までに入試概略学内決裁)
- R2/04/16 電話ヒアリング(4/30までに地方創生人材育成プログラム案作成)
- R2/04/28 地方創生人材育成プログラム案作成
- R2/08/18 共同入試「地域創生支援リーダー育成入試」記者会見、募集活動開始
- R3/09/28 共同入試「地域創生支援リーダー育成入試」令和4年度募集活動
- R4/08/24 共同入試「地域創生支援リーダー育成入試」令和5年度募集活動

③合同グループ面接講座

- H30/09/29 合同グループディスカッション講座
- R元/11/09 合同グループ面接講座(学生WG)
- R2/12/12 合同グループ面接講座(学生WG)(於:西九州大学佐賀キャンパス)
- R3/12/11 合同グループ面接講座(学生WG)
- R4/12/03 合同グループ面接講座(学生WG)

④共同企業説明会

- H30/02/16 ANA テレマート「地域優良企業研究セミナー」
- H30/04/19 栄養士・管理栄養士対象合同企業説明会
- R元/04/18 栄養士・管理栄養士対象合同企業説明会
- R元/09/03 経済同友会例会講演会「最新の就職動向と学生の意識の変化」
- R2/02/10 佐世保市主催「キャリアコネクトカフェ」 QSP 参画校学生への声掛け協力



合同グループディスカッション講座

In 長崎外国語大学 '18.9.29



10 大学・短期大学合同

「栄養士・管理栄養士対象 学内合同企業説明会」 in 長崎国際大学'19.4.18

九州西部地域大学・短期大学との合同で計 165 名の学生が参加



H. 地域・産業連携系ワーキンググループ

①防減災まちづくりプロジェクト、

- H30/09/22 教職員に対する防災・減災研修講座
- H30/09/22 地域防災力向上のために
- H30/11/25 住民参加型防減災事業(諫早市森山地区)
- H31/03/11 防減災セミナー「防減災と大学」
- R元/09/26 「Q S P防減災マニュアル」制定
- R元/11/16 教職員に対する「防災講習～避難所運営について～」
- R元/11/16 地域防災力向上講座
- R2/01/30 共同SD・公開講座「大学所在地における防減災セミナー」
防減災地域づくりワークショップ
- R5/03/14 ドローン活用講座(無料公開リカレント講座)

②共同研究

- H29年度 短大生のレディネス・アウトカムの特性等に関する研究(短大WG)
- H29年度 長崎発観光地域づくり中核人材養成プログラム(2大学1短大)
- H30年度 短大生のレディネス・アウトカムの特性等に関する研究(短大WG)
- H30年度 長崎市廃棄物適正処理調査にかかる研究(長崎総科大)
- H30年度 子どものlife(生命・生活)に関わる調査研究(子ども委)
- H30年度 12/22 歴史の道多良海道住民参加型交流会議 観光プログラム実証実験(国際委)
- R元年度 短大生のレディネス・アウトカムの特性等に関する研究(短大WG)
- R元年度 子どものlife(生命・生活)に関わる調査研究(子ども委)
- R元年度 大学は地域の役にたっているのか「大学と地域・産業界の連携状況調査」(連携WG)
- R元年度 ウォーキングで健康イノベーション(健康委)
- R2年度 子どものlife(生命・生活)に関わる調査研究(子ども委)
- R2年度 ウォーキングで健康イノベーション(健康委)
- R2年度 西九州させば広域都市圏における女性のリカレント教育調査研究(産業委)
- R2年度 子ども主体アセスメントシステム構築(長国・活水)
- R2年度 地域文化資源の保存と活用(佐世保市・長国大)
- R3年度 子どものlife(生命・生活)に関わる調査研究(子ども委)
- R3年度 ウォーキングで健康イノベーション(健康委)
- R3年度 西九州させば広域都市圏における女性のリカレント教育調査研究(産業委)
- R3年度 子ども主体アセスメントシステム構築(長国・活水)
- R3年度 地域活性化に向けた分野横断・学際的共同研究(外大・鎮西)
- R4年度 幼児教育・保育現場における家庭支援に関する研究(子ども委)
- R4年度 ウォーキングで健康イノベーション(健康委)
- R4年度 子ども主体アセスメントシステム構築(長国・活水)
- R4年度 地域活性化に向けた分野横断・学際的共同研究(外大・鎮西)

③共同施設

粒子径・分子量センサーナノS(国際大)、バイオフィードバックレットミル(活水大)、ホール映像機器(外語大)、131 遠隔講義システム(総科大)、香蘭体育館(香蘭)、学生会館講堂記念館(精華)、健康

支援センター(体力運動測定機器)(西九大)、第一合同室視聴覚設備(長崎短)、大村サテライト
キャンパス(鎮西大)、コンピュータ室機器(佐賀女)、コンピュータ演習室(龍谷短大)

- ・ R元/5/10 長崎大学よりリスト提供 55 件
- ・ R元/7/12 佐賀大学「研究設備学外者利用キックオフシンポジウム」開催(文科省、長崎大)
- ・ R元/7/17 佐賀大学からリスト提供 107 件追加
- ・ R2/10/13 長崎県立大学からリスト提供 94 件
- ・ R3/02/24 佐賀大学「佐賀大学の研究設備の学外利用に関する説明会」開催
- ・ R3/03/05 佐賀大学「新共用システム成果報告会」開催(研究基盤共用促進チーム)
- ・ R4/12/14 佐賀大学「スマートグラス・クラウドでリモート研究しませんか？」開催



鎮西学院大学



産官学連携防減災まちづくりプロジェクト

住民参加型防減災事業

【諫早市森山地区 防減災ワークショップ】

H30/11/25 (於：上名農業研修所、森山地区)

- 1：現地到着・オリエンテーション
- 2：防災マップの作成
- 3：避難経路の点検（防災マップの点検として、まち歩き）
- 4：防災の基礎知識
(声かけの重要性・避難指示などの用語理解・簡易担架の作り方等)
- 5：解散



共同SD・公開講座

【防減災地域づくりワークショップ】

R2/1/30 (於：長崎ウエスレヤン大学)

九州西部地域大学・短期大学連合会学官連携プラットフォーム事業

防減災地域づくり ワークショップ

2020年1月30日(木) **入場無料**
14:00~16:30(開場13:30)
会場：長崎ウエスレヤン大学 西山ホール

近年顕著する想定外の自然災害。被災者として、また救護者として、災害時に必要とされる大学の対応。備えるべきモノについて理解し、災害前の防減災対応、災害時の対応、災害後の復旧への対応について学習します。

第一部 「熊本地震を体験して」
講師：九州ルーテル学院大学 学長 広茂純子氏

第二部 「防減災地域づくり
ワークショップ」
ファシリテーター：長崎ウエスレヤン大学 学長 広藤次信氏

お問い合わせ
長崎ウエスレヤン大学 総務課
〒852-8587 長崎県佐世市西原1-1-1
[TEL.] 0957-26-8450
[E-mail] planning@westleyan.ac.jp

I. 短期大学系ワーキンググループ

①共同 I R

- H29/10/8-H30/1/31 H29 年度 入学半年経過時在学生調査(短大WG)
- H29/11/21-H30/8/23 H29 年度 在学生卒業時調査(短大WG)
- H30/09/19-25 共同 IR プレ調査(入学・卒業を中心に) (QSP 私立大学・短期大学)
- H30/01/1-03/31 H30 年度 入学半年経過時在学生調査(短大WG)
- H31/03~07 卒業生調査(短大 WG)
- R 元/11/08-R2/03/31 R 元年度 在学生調査(短大 WG)
- R 元/12/16- R2/03/31 R 元年度 在学生卒業時調査(短大 WG)
- R2/01/04-03/31 R2 年度在学生調査(短大 WG)
- R2/01/04-03/31 R2 年度在学生卒業時調査(短大 WG)
- R3/01/04-03/31 R3 年度在学生調査(短大 WG)
- R3/01/04-03/31 R3 年度在学生卒業時調査(短大 WG)
- R4/01/04-03/31 R4 年度在学生調査(短大 WG)
- R4/01/04-03/31 R4 年度在学生卒業時調査(短大 WG)

②高校訪問キャラバン隊

- H30/08,09 高校訪問キャラバン隊(5校)
(08/21 古賀竟成館高校、佐賀清和高校、08/24 玄界高校、08/28 諫早商業高校、
09/12 ころも未来高校訪問)
- R2/10/30-11/20 Web 合同学校説明会(短大WG)

③短大 FDSD

- H30/02/25 連携事業推進のための情報交換会
- H30/09/29 短期大学コンソーシアム九州 16 年の活動
- H31/02/21 松本大学短期大学部における「メモ力」育成の取り組み(九州龍谷短大)
- H31/03/17 短期大学における学習成果のコンソーシアムスタンダード構築に向けて
- R2/02/11 短期大学における保育者養成の現状と課題－四年制大学との比較－
- R2/02/22 発達障害児の二次障害予防にむけた縦と横の連携
- R3/03/04 産学官連携で開発を進める対話型 A I 自動運転システムの開発 (連携 WG)
- R3/10/22 「遠隔授業充実への取り組み」(西九州大学・西九州短期大学部)
- R3/10/26 「遠隔授業実施ノウハウや取組事例について」(短期大学系WG)
- R4/02/03 「九州生れ、九州育ち、世界を驚かせたい」(西九州大学・西九州短期大学部)
- R5/09/20 研究マネジメント人材育成(西九・西短、地域産学連携WG)
- R5/09/21 会議における Microsoft Teams 活用法(短期大学系WG、龍谷)
- R5/02/16 「授業におけるメタバースの活用および実践」他(高等教育委員会)

④短大フェス

- H30/10/21 短大フェス in 長崎(短大WG)



短大シンポジウム in 長崎短期大学 '18.9.29

公開講座 & F/D/S/D 研修会

「短期大学コンソーシアム九州」16年の活動から見た地域の大学間連携の戦略と可能性

人口減少がより急速に進むこれからの20年においては、地方における質の高い教育機会の確保のために、従来の高等教育機関と地方自治体、産業界とが協力的に連携を行う「地域連携プラットフォーム」の構築が求められ、現在、国では、議論すべき事項についての「ガイドライン」策定等、その支援のあり方の検討が始まっている。

「九州西部地域大学・短期大学連合産学官連携プラットフォーム」は、この機運に即し、国公立の設置形態の枠組みを超えて、大学等の機能の分担及び教育研究や事業の連携を促進する組織体として、さらに産業界、地方自治体と連携し、地域の高等教育を活性化していく組織として、昨年10月に設立された。

このプラットフォームをより実質的なものとするため、まずは連携のあり方を確立する必要がある。そこで、プラットフォーム短大WGが創設している「短期大学コンソーシアム九州」が行ってきた16年間の連携事業をモデルとし、連携の場を生じる経緯と戸惑いを払拭し、事業を推進するため、さらには地域のなかでの高等教育期間のあり方に関する議論を地域の方々とともに行うことにしたい。

参加費無料 ※情報交換会費は別注

平成 30 年
9月29日(土)
13:30~16:30
(受付 12:45~)

長崎短期大学
カルチャーホール
(佐世保市椎木町 600)

◆第一部◆特別報告 「短期大学コンソーシアム九州の構築」
16年間の大学間連携事業の全体像 兼 家康(佐賀女子短期大学教授)
共同教育 旧システムの構築と成果 兼 中道謙一郎(香蘭女子短期大学教授) / 武藤玲路 (長崎女子短期大学准教授)
共同アクティビティの取り組み 兼 藤原智恵(福岡女子短期大学准教授) / 玉島健二(長崎女子短期大学准教授)

◆第二部◆パネルディスカッション 「短期大学間連携の成果検証から地域の大学間連携探るへ」
コーディネーター 安部幸美子(長崎短期大学学長)
パネリスト 高田由美(前長崎女子短期大学学長 九州大学名誉教授)
佐藤弘毅(前日本私立短期大学協会長 日台大学名誉教授)
橋本 真(佐世保市政理推進センター長)
坂元翔二(西九州大学・前期短期大学部学長)

◆情報交換会◆ 17:00~ ※情報交換会費5000円、当日会場でお支払いください

主催：九州西部地域大学短期大学連合産学官連携プラットフォーム短大系WG
共催：短期大学コンソーシアム九州



短大フェス

8 短大合同学園祭「短大フェス nagasaki2018」
in 長崎市観光通り商店街(アーケード) '18.10.21



J. 中期計画策定・点検評価専門委員会

①外部評価委員会

2022.4.1 現在

| 氏名 | 委員会役職 | 所属機関・法人名 役職 |
|--------|-------|----------------------|
| 野上 智行 | 委員長 | 国立大学法人 広島大学 監事 |
| 前田 隆夫 | 副委員長 | (株)西日本新聞社 論説委員 |
| 植木 とみ子 | 委員 | (社福)福岡市民生事業連盟 統括施設長 |
| 古賀 正博 | 委員 | (一社)福岡中小企業経営者協会 常務理事 |
| 中原 太※ | 委員 | 日本航空(株) 九州支社長 |

※異動のため令和4年4月より平井登氏から交代

○平成29年度プラットフォーム全体 外部評価：A (自己評価：A)

評価コメント(抜粋)：H31/3/7 平成30年度 第1回外部評価委員会

本事業は、県境を越え、大学の枠組みを超え、産業界、官界、市民が同じプラットフォームに乗って豊かで活気と魅力に溢れた地域社会を創出しようという壮大な試みである。この構想が先ずは船出できたことを高く評価し、A 評定とする。

目標とは違っても、プラットフォームに参加することで、何らかの化学反応が起きたとか、次の可能性が見出せた、ということが本質的な評価である。小さな進歩でもアウトカムも評価軸に置いた方が良いと考える。先ずは、実行するという事について否定するものではなくチャレンジを継続されることを期待する。

また、その事業が誰を満足させるものであるのか、学生なのか、地域住民か、産業界か、誰のためかを明示しておく必要がある。このことが外部から見てよりわかりやすくなれば、是非にこの QSP の力を借りたい、活用したいというオファーが増え、好循環をもたらすことが期待される。(以上)

○平成30年度プラットフォーム全体 外部評価：B (自己評価：A)

評価コメント(抜粋)：・R1/6/7 令和元年度 第1回外部評価委員会

事業展開にあたっては、事業の To Do リストをこなすことだけに焦らないでほしい。ときおり原点に立ち戻りながら、丁寧に事業を推進しないと、実質的な質向上にはつながらない。参画大学が横展開しながらどこに向かうのか。単体とは違う何が生まれるのか。設備や先生などのリソースの有効活用など、エリア内大学の経営合理化も議論する必要がある。

本事業の今後の展開にあたっては、地域課題を把握して、QSP の知恵でソリューションを行うことを目指して欲しい。産学連携の本質は、学生がリアルな地域課題を自由な発想でみつけ、産業界と一緒に解決方法を探ることや、限られた期間の中でいろんな知恵をあつめ、単なる分析だけでなく、社会課題の解決までもっていくことが必要である。多様な事業が計画されているが、どの事業に力をいれるか、地域や企業がこの事業に入らないと損だと思ふような事業を展開することが必要である。様々な経験を通して世の中はもっと大きいことを学生たちに示し、郷土を愛する人材を育ててほしい。

QSP 事業が 2、3 年目になって地域との関係性を紡ぎだすいい機会である。QSP の存在意義を認識してもらうような事業を発信してほしい。各専門委員会が企画する多くの事業の中で象徴的な事業をそれぞれ一つでも出してほしい。地元の人に食いついてもらえるような事業の展開をお願いする。QSP 事業に参加しないとつまらないと思わせるような、グッドプラクティスをアピールしてもらいたい。QSP 事業を達成するために、地域、行政、産業界が魅力を感じるような事業をひとつでいいので作り、提案しその後の事業につなげることが必要ではないか。当初計画したものと違う事業ができたとしても、地域と一緒に元気が出る形にしてもらいたい。(以上)

②中期計画制定・改訂

H29.10.26 制定

H31.9.25 改訂 佐世保市の参加、西九州大学看護学部の追記

H31.3.22 改訂 専門委員会への参画校の追加参加

- ・精華女子短期大学(健康・医療・福祉、子ども育成専門委員会)
- ・佐賀女子短期大学(健康・医療・福祉専門委員会)

R2.7.3 改訂 学部学科再編に伴う分野マップ変更(活水、長短)、数値誤記箇所の訂正

R5.4.1 改訂 第二期 QSP 中期計画

③令和元年度評価（自己評価：A）

- ・以下勘案し、令和元年度自己評価を「A」とした。3年目となった令和元年度は、各専門委員会・WGを中心として、事業がより具体化・本格化した。

<私立大学等改革総合支援事業申請・採択>

- ・令和元年度私立大学等改革総合支援事業タイプ3「プラットフォーム型」に申請し3年連続で選定。調査票得点92%、個別調査票においても参加私学全14校が選定。
- ・令和元年10月、私立大学等改革総合支援事業申請での中長期計画に対するQSP全体の自己評価については、委員会・WGの自己評価を集約し「A(当初計画を着実に実行してきており、目標に対し十分な成果が期待できる)」として申請。

令和元年度外部評価コメント

令和2年度第1回外部評価委員会における「令和元年度事業報告及び自己評価(案)」に対する評価概要報告

1.令和元年度の自己評価書について

自己評価書の記載から、個別の事業は一定程度進捗していると外部評価委員会として判断した。

2.今後の事業展開への期待

(国内外へ発信を)

個別事業への取り組みと併行して、QSP事業の内容を知ってもらうための発信を戦略的に展開されれば、更に事業の厚みが増し、将来に向けてQSPが発展し、地域に定着した不可欠の事業に成長するための「鍵」を得るものとする。

(「壁」を崩すことへの更なる挑戦を)

- ・「人材バンク」、「共同入試」はハードルが高く、スケールが大きい事業だが、これに果敢に挑戦されていることを高く評価しています。この挑戦には、大学、行政、産業界の間の「壁」を崩し、連携共同を導くことが不可欠。新しいことを生み出すことより、今あるものを崩すことの方が難しいのが現実だが、この困難を克服され、QSP事業を展開される大学・短期大学におかれては今後も実社会と強く繋がって、地域社会に大学のリソースを還元していただきたい。
- ・ビジョンの達成に向けて行っている to do は一手であり、「QSPが佐賀・長崎県を元気にしていることに繋がってきているな」と実感できる域に届くかが課題である。コロナ蔓延で困難な状況に直面しているが、このコロナへの取り組みが「壁」を無くす活動を創出していることに私たちは気付き始めている。これをどれくらいプラスに取り込むかが分かれ道になってくるものと理解している。

(世界のリソースの取り込みを)

今あるリソースをどう統合するかだけでなく、世界のリソースをどう取り込むかという発想も必要である。是非に検討をいただきたい。

(新型コロナウイルス感染症の蔓延という特殊な環境下での事業展開について)

令和元年度は新型コロナの蔓延に伴う影響が強かったと推察するが、自己評価報告書ではその影響を判断することが困難だった。いまだに新型コロナウイルス感染症の状況の厳しさが増してきていることから、「With コロナ、Post コロナ」の観点から QSP の当初目標の達成度、アクションの適切性も含めて、一度立ち止まり、見直しをする機会を持たれる必要があると思う。

令和2年度外部評価コメント

外部評価委員会は、提出された自己評価書の内容について、その妥当性を確認した。

1. 今後の展開について外部評価委員からのコメント

(共同入試について) 共同入試については、教務系ワーキンググループの単位互換などの施策と組み合わせを検討すればより中身が充実してくると考える。今後も引き続き、一体となって事業継続してもらいたい。

(人材リストについて) すべての県民に情報共有できるように工夫してほしい。またこの人材リストには、市民からも登録を広く募り、ユニークな人材を発掘してもらいたい。

(QSP のソーシャル・インパクトについて) いろいろ挑戦できる場があることが必要であり、『知っている、わかる』から『できる』へ、社会のフィールドをどんどん使ってやってみることが大切である。QSP が地域にソーシャル・インパクトをどれだけ与えることができるか、挑戦してほしい。

(SDGs や ESD に沿った QSP 事業の展開を期待)

SDGs や ESD(Education for Sustainable Development)の目標は、QSP が目指していることと共通している。地域レベルでの取り組みや若者たちへのアピールのためにも、併せて展開してほしい。また政府が発表した「骨太の方針」の成長の4つの原動力(グリーン社会、デジタル化、地方創り、子育てしやすい社会)も、QSP が担っている方向性に沿っているものであり、併せて参考にしていただきたい。

2. QSP の今後の展開について

外部評価委員会による令和2年度 QSP 活動評価に関する上記の評価、及びコメントを受けて、安東会長から、下記の言明がなされた。外部評価委員会は本事業の更なる発展と深化を強く期待している。

令和3年度外部評価コメント

コロナ禍は困難と混乱を招いたが、QSP 事業の中には、コロナ禍でも砕けることなく生き延びたもの、逆に一定以上の効果がでたものがある。その事業を肯定的に評価し、ネット環境やビジネスの変化のなかで改めて違う特性・個性をもった事業として、より活かして展開してほしい。目の前でコロナが新たな可能性をもたらしてくれていると思って、次のステップを大胆に、QSP の象徴的な活動、特徴が生まれれば素晴らしい。広島では、国際的なネットワーク環境の中で、産業界と大学の広島ブランドをドッキングさせて、地元とのアクションが生まれている。

ユニークな九州西部地域のブランドを、産業界と大学でジョイントし、大学をコアにして戦略的にアクションしたら、新たな世界を展開できると期待している。

QSP 事業の今後の展開について

「これからの地域イノベーションの鍵は大学・短期大学が握っている」という理解が一般的であるが、未だに日本国内に傑出した成功事例を見出せておらず、QSP 事業のチャレンジとその成果に対する期待は極めて大きい。

新型コロナ感染症蔓延によるダメージは大きく、あらゆる世代、あらゆる地域、あらゆる事業体における不安が払拭される状況には未だ至っていない。感染症は今後も人類を襲ってくるとも言われており、自然災害の規模もこれまでの人類の経験知を超えてきている。このような状況が今後の日常であると考えたら、このコロナ禍にあっても、QSP 事業として展開できた事業、あるいは当初の計画にはなかった QSP 参加大学が展開した新たな地域連携事業等の特徴を解析し、その特徴を生かすことが大学を中心とした地域イノベーションの鍵になるものと理解する。

人を育て、人材を輩出し、新たな知を創生する高等教育機関としての大学・短大を中心とした地域イノベーションこそが、人々に現在の生の実感を与え、明日の可能性を見出させ、希望を与えることができると位置付けるなら、QSP 事業と、その更なる展開に対する期待はますます強くなっていく。

8 <長崎大学・佐賀大学・長崎県立大学との連携事業>

長崎大学との連携事業

(1) 共用可能施設・設備

- ①R 元/05/10 長崎大学から共用可能施設・設備リスト提供 55 件、
- ②R 元/7/12 佐賀大学「研究設備学外者利用キックオフシンポジウム」開催(文科省、長崎大)
- ③令和 2 年度「先端研究基盤共用促進事業(ファシリティ構築支援プログラム)」申請協力
 - (実施機関) 長崎大学、佐世保工業高等専門学校、
 - (協力機関) 長崎国際大学、長崎工業技術センター、長崎窯業技術センター
 - 大学等が協働で、研究施設・設備の共用システムを構築する。

(2) 関連事業

- ①長崎学講座「純心大学と世界遺産」(全 11 回) R 元/07/06
「世界遺産と外海」(講師)才津祐美子准教授
- ②FD 安全保障輸出管理に係る勉強会」R2/12/07 (連携WG)
「大学における安全保障輸出管理の必要性について」(講師)河合孝尚准教授
- ③女子中高生の理系進路選択支援プログラム R3/12/12
「聞いてみよう!体験してみよう!!理系女子の世界」(佐賀大、長崎大、長国大)
・ロボットへの期待 (講師)石松隆和名誉教授、学生 2 名
- ④長崎短期大学公開講座 R4/09/03
「SDGs で創る未来～マイクロプラスチック問題」(講師)八木光晴准教授
- ⑤長崎外国語大学公開講座 R4/09/03
「SDGs で目指す世界平和の実現～国際協力の現場から」(講師)溝田勉名誉教授

(3) 共同研究

- ①長崎市廃棄物適正処理調査に係る研究(長崎大-総科大)



佐賀大学との連携事業

(1) 共用可能施設

- ①平成 30 年度「先端研究基盤共用促進事業(新たな共用システム導入支援プログラム)」採択
・各研究室等で分散管理している研究設備・機器群を一つのマネジメントの下で運営する共

用システムを導入

- ・ R元/07/12 「佐賀大学研究設備学外利用キックオフシンポジウム」開催
- ②R元/07/17 佐賀大学から共用可能施設・設備リスト提供 107件
- ③R3/02/24 「佐賀大学の研究設備の学外利用に関する説明会」開催(オンライン)
- ④R3/03/05 佐賀大学「新共用システム成果報告会」開催(研究基盤共用促進チーム)
- ⑤R4/12/14 佐賀大学「スマートグラス・クラウドでリモート研究しませんか？」開催

(2) J S T 科学技術振興機構「女子中高生の理系進路選択支援プログラム」事業採択

- 継続・育成型 『STEAM ガールズ in SAGA・SASEBO』
- (実施機関)佐賀大学、(共同機関)西九州大学、佐世保工業高等専門学校、長崎国際大学
- 期間：令和2～5年度(佐世保高専は4年度から参加) 最大3百万円/年
- 西九州地域の女子中高生、保護者、教師に向け、科学への興味を促し、かつ理系進路選択の可能性について学ぶ場を提供する。

R2/06/30 佐賀大学定例記者会見(佐賀大学、西九州大学、長崎国際大学)

R2/07～ 《リケジョ紹介ビデオ》作成、佐賀大学(R2/7)、西九州大学・長崎国際大学(R2/10)
佐世保工業高等専門学校(R4/9)

R2/11/29 「聞いてみよう！体験してみよう！～理系女子の世界」(佐賀大学、長崎国際大学)

R2/12/15 「ようこそサイエンスの世界へ～ダイバーシティ入門講座付き～(久田中)」

R2/12/23 「ダイバーシティ入門講座、院生講話、実験体験『ロボットハンド』(鳥栖高・香楠中)」(佐賀大学)

R3/08～ 《冊子『リケジョ』へのお誘い～卒業生の活躍紹介》作成(3校それぞれ)

R3/09/23 「"くすきの杜" 東洋医学体験ツアー」(高等委、佐賀大学、長崎国際大学)

R3/11/25 「ようこそサイエンスの世界へ～ダイバーシティ入門講座付き～」(高等委、佐賀大、長国大)

R3/12/12 「聞いてみよう！体験してみよう！！理系女子の世界」(高等委、佐賀大、長崎大)

- ・ 令和4年度佐賀大学(幹事校)が再申請、採択(新規参加：佐世保工業高等専門学校)

R4/06/30 《4校合同記者会見》佐世保工業高等専門学校加入

R4/08/22 「ようこそサイエンスの世界へ～ダイバーシティ入門講座付き～」(高等委、佐賀大、長国大)

R4/11/03 「リケジョ集まれ！メイクと野菜でサイエンス！」(高等委、佐賀大、長国大)

R4/11/13 「女子中高生のための今知りたい！理系進学で広がる未来リケフェス2022」(4校合同)

(3) 関連事業

- ①「SD 研究マネジメント人材育成」R4/09/20 (産学連携系WG、西九州大・同短大部)
(講師)シニアU R A 出田光太郎氏 佐賀大学リージョナル・イノベーションセンター



長崎県立大学との連携事業

(1) Q S P人材リスト登録(R元/5/31)

Q S Pウェブサイト「人材データベース」14名登録

(2) 共同FD・SD

①H29/11/21 「初年度教育の動向と未来」(於：県立大)

講師：：Dr. Jennifer R. Keup (サウスカロライナ大学教授)

②R元/09/10 教育改革FD「いま、大学に求められているもの」(於：長崎国際大学)

講師：中島洋特任教授(県立大地域連携センター) 「しまなびプログラム」ほか



9 <自治体との連携事業>

長崎県

- (1) 「合同グループ面接講座 兼 地域企業研究セミナー(長崎県・学生支援系WG共催)」
 - ・ R元/11/09 学生支援系WGの域内就職促進事業の一環。長崎県庁内にて実施
 - ・ 参加者：QSP 参画校学生 35 名、地元企業 8 社の人事担当者

- (2) 「長崎県ゆかりの交流会(長崎県主催)」 学生共同募集 in 東京
 - ・ R2/2/12 「長崎県ゆかりの交流会(長崎県主催)」にて 17 大学・短期大学の学校案内展示
 - ・ 開催場所：八芳園(東京都港区白金台)
 - ・ 出席者約 400 人：長崎県ゆかりの在京政財界人、地元経済界、マスコミ

- (3) 「地域と大学等の連携推進会議(長崎県主催)」(県内市町と県内大学との連携会議、年 1 回)
 - ・ R2/02/13(令和元年度)地域と大学等の連携推進会議にて Q S P 概要、取組事業を説明
出席者：長崎県、県内市町の企画担当者 46 名
 - ・ R4/12/15(令和 4 年度)長崎県内 QSP 参画校 9 校、長崎県内 21 市町他、取組の情報交換
出席者：長崎県、県内市町の企画担当者 53 名

- (4) 「県内大学等と長崎県との若者の県内定着促進等に係る連携協定(令和 2 ~7 年度)」
 - ・ 県内大学等による地域人材育成・定着支援補助金(若者定着課)
 - ・ 留学生の地元企業訪問、〔地域創生支援リーダー育成入試〕導入・活動費・広告費などの支援

佐賀県

- (1) 「特別支援教育スキルアップ研修(佐賀県教育委員会主催)」(於：メートプラザ佐賀)
 - ・ R元/08/06 QSP 人材派遣事業の一環で、村上広美先生(長崎国際大学)を講師派遣
講義題「通常学級における”気になる子”の支援」
~発達障害や児童思春期に起こりやすい諸課題を中心に~
 - ・ 受講者：佐賀県内の幼稚園・保育所、小中高校、特別支援学校の先生 約 300 名

- (2) 「ウォーキングで健康イノベーション(健康・医療・福祉専門委員会主催)」事業
 - ・ 啓発活動：ウォーキング教室、ウォーキングイベント、健康経営など
 - ・ R元/12/07「Q S P 健康ウォーク 2019in 佐賀」 佐賀城周辺 3.5km、約 400 名参加
 - ・ 佐賀県との共催事業、佐賀県予算からの委託費 30 万円資金助成
 - ・ 佐賀県庁舎コピーに参画校の紹介ポスター展示
 - ・ 佐賀県公式ウォーキングアプリ『SAGATOCO』連携企画
 - ・ R2/07-R3/01 野菜摂取アップ事業(佐賀県からの受託事業)(西九州大、健康委)
 - ・ R2/12/06 「Q S P 健康ウォーク 2020in 佐賀」
 - ・ R3/12/05 「Q S P 健康ウォーク 2021in 佐賀」
 - ・ R3/12/04 「Q S P 健康ウォーク 2022in 佐賀」

(1) 佐世保市職員への QSP アドバイザー委託

- ・ H30/09/28 (政策経営課)中尾健一氏、(政策推進センター)佐保雄一氏、奥理恵氏
- ・ R 元/09/28 (政策経営課)中尾健一氏、(政策推進センター)佐保雄一氏、中島万幸氏
- ・ R02/04/01 (企画部)前川直也氏、(政策経営課)川口卓也氏
- ・ R03/04/01 (企画部)前川直也氏、(政策経営課)近藤寛氏
- ・ R04/04/01 (企画部)前川直也氏、(政策経営課)川原雄輝司氏

(2) 国際・観光・まちづくり委員会案件 (国際政策課)

○多文化共生関係政策策定、提言のため専門家派遣

- ・ 多文化共生関係の先生として、畠山教授(長崎純心大学)を紹介
- ・ 外国人アンケート調査等に基づき、多文化共生に向け今後 Q S P に協力の要請(共同事業、Q S P 人材リストの活用)
- ・ 国際政策課では、課施策の重点を「国際経済・観光」から「多文化共生社会」にシフト
R 元/8 外国人住民(約 1,900 人、米軍関係者 7,374 人は含まず)対応連絡会議を設置。対象の外国人には、Q S P の市内大学の留学生住民も含む(約 500 人)。

○旅行プランコンテスト開催(H30.12.8、R2.1.25)

- ・ R2.1.25 コンテストの審査委員に観光商工部次長、民間から西九州させぼ地域商社の森永博昭代表(前佐世保市商工観光部長)、佐世保市に対し直接提言。

○Q S P 異文化理解教室(留学生と小学生との交流活動)の実施

- ・ お互いの文化の紹介、料理教室など。R 元/11/18 広田小学校の小学 6 年生と留学生が交流

○佐世保市「公共政策調査研究に係る委員会」への委員派遣・提言書作成

- (外国人観光客誘致促進に向けた調査委員会への人材派遣)
- ・ 平成 30 年度テーマ：新たな国際観光都市佐世保のあり方(QSP 委員就任 3 名)
- ・ 令和元年度テーマ：外国人観光客にとっての佐世保の魅力と価値の形成(QSP 委員就任 4 名)

○R4/06/24-07/31 「英語が話せる街づくり PJ アンケート」協力(QSP 学生向け依頼)

- ・ 佐世保市施策「英語が話せる街プロジェクト」に係る意見収集などアンケート調査

(3) 地域産業の活性化委員会案件 (商工物産課)

○佐世保市「公共政策調査研究に係る委員会」への委員派遣・提言書作成

- ・ 平成 30 年度テーマ：佐世保市における行政 AI・IoT の可能性(QSP 委員就任 2 名)

○地場産業振興(三川内焼)への取り組み(後継者育成：産地の高齢化や後継者不足)

- ・ R 元/12/20 三川内陶磁器工業協同組合訪問 市商工物産課、総科大先生と協議
マーケティング戦略(大量高価格、THE COVER NIPPON などの販路開拓、輸出、後継者等)
などについて、情報・意見交換。

○高校生の地方創生活動支援

- ・ 校内での発表会⇒地方創生政策アイデアコンテスト(内閣府)に応募
- ・ 課題研究に関する技術指導が可能な先生を派遣、指導
 - ・ R2/01/16(木)「佐世保西高ふるさと創生大作戦 in 佐世保市役所」に出席。総科大藤原先生から、感想・アドバイス等提出。
 - ・ R2/02/18(火)総科大藤原先生が、佐世保西高生徒のプレゼン技術指導。文部科学省「地域課題探求プログラム」九州大会出場、最優秀。

(4) 学生支援系ワーキンググループ案件

○地元企業への就職支援、QSP参画校に学生参加呼びかけを実施（商工物産課）

・「キャリアコネクトカフェ in させぼ」について、学生募集

・R元/11/20 五番街万津6区カフェ、6社参加開催・R2/2/10 女子学生向け開催

※「キャリアコネクトカフェ in させぼ」は、県と共催、年4回程度、学生と県内企業との交流の場（企業紹介と双方の交流を促進）

(5) QSP関連予算計上

・「西九州させぼ広域都市圏ビジョン」にてQSPとの共同事業費としてH31年度から5年間予算計上

(6) 「西九州させぼ広域都市圏における女性のリカレント教育システム構築に関する共同調査研究」

・佐世保市と地域産業の活性化専門委員会(長崎総合科学大学)との共同研究

(調査目的)西九州させぼ広域都市圏の女性を対象としたリカレントニーズの把握

(報告書)令和2年度『女性リカレント教育の実態と課題』

～西九州させぼ広域都市圏における市民調査から～

令和3年度『佐世保市女性リカレント教育に関する研究報告書』

～専門職(看護職、介護職、保育職)における調査から～

10 <地元経済界との連携事業>

長崎経済同友会・佐賀県商工会議所連合会

(1) 合同企業説明会

H30/02/16 ANA テレマート「地域優良企業研究セミナー」

H30/04/19 栄養士・管理栄養士対象合同企業説明会

R元/04/18 栄養士・管理栄養士対象合同企業説明会

R02/02/10 佐世保市主催「キャリアコネクトカフェ」QSP参画校学生への声掛け協力

(2) 「合同グループディスカッション講座 兼 地域企業研究セミナー」

・学生支援系WGの域内就職促進事業の一環。長崎外国語大学にて実施

・参加者：QSP参画校学生約20～30名、地元企業6～8社の人事担当者

・長崎経済同友会・佐賀県商工会議所連合会会員からファシリテーター参加・協力

H30/09/29 合同グループディスカッション講座

R元/11/09 合同グループ面接講座(学生WG)

R2/12/12 合同グループ面接講座(学生WG)(於：西九州大学佐賀キャンパス)

R3/12/11 合同グループ面接講座(学生WG)

R4/12/03 合同グループ面接講座(学生WG)

(3) 長崎経済同友会例会講演 共催 H30/09/04

講演会「あなたがいるところが仕事場になる佐賀県庁・中小企業における働き方改革」

講師：森本登志男 キャリアシフト(株)代表取締役佐賀県情報エグゼクティブアドバイザー)

総務省テレワークマネージャー、総務省地域情報化アドバイザー

- ・テレワークについて、佐賀県庁の事例をもとに説明。
- ・人手不足への対応、移動減、コスト減、売上増加の好循環につながる。

(4) 長崎経済同友会例会講演 講師派遣

①R元/09/03 例会「最新の就職動向と学生の意識の変化」～学生が企業に求めるもの～

講師：乙須大助 キャリアセンター長(長崎国際大学)

- ・インターンシップやバイトなど、学生と接する機会を増やし、自社の魅力的な人材、商品・サービス、社風など、もっとアピールしてほしい。大卒の半分は地元に戻りたい。
- ・社長の熱のこもった話を聞いた途端にその会社のファンになる。

②R2/10/06 例会「複数県にまたがる産学官連携プラットフォームを形成して」

講師：安東由喜雄 QSP 会長(長崎国際大学学長)

- ・コロナ対策、映画、プラットフォーム

(5) 「ウォーキングで健康イノベーション(健康・医療・福祉専門委員会主催)」事業

- ・啓発活動：ウォーキング教室、ウォーキングイベント、健康経営など
- ・佐賀県商工会議所連合会協賛事業
 - ・R元/12/07「Q S P健康ウォーク 2019in 佐賀」 佐賀城周辺 3.5km、約 400 名参加
 - ・R2/02/22「SAGA ひなまつりウォーキング」佐賀市内(呉服元町、柳町、新馬場通り等)
 - ・R2/12/06 QSP 健康ウォーク 2020in 佐賀
 - ・R3/12/05 QSP 健康ウォーク 2021in 佐賀
 - ・R4/12/04 QSP 健康ウォーク 2022in 佐賀

(6) 大学リカレント教育推進事業(文科省採択事業)(地域産学WG、鎮西学院大学)

R3/10/02 経済同友会会員企業との連携し申請、採択

11 <委員会・ワーキンググループ開催記録>

A 高等教育、F教務系

2018.09.18

1. 各事業の取り組みについて
高等教育の質向上専門委員会・共通授業の開発 「将来社会に生かす IT 技能演習」
教務系 WG・留学生の日本語向上支援教材の開発
2. 来年度以降の方針と年間計画について

2019.02.26

1. 各事業の取り組みについて
 - ・共通授業の開発「共通授業開発」情報教育
「将来社会に生かす IT 技能演習(ハイブリッドアプリ開発実習 I)」
 - ・人材派遣事業「人材派遣事業」
教務系 WG
 - ・留学生の日本語向上支援教材の開発「日本語 e 支援」
2. 参画校の共同 FD・SD の実施状況と実施計画(年間計画)について
3. 次年度(平成 31 年度)以降の方針と年間計画について

2019.07.30

1. 2 年間の総括及び今後の展開について(平成 31 年度 事業計画案・ロードマップ)
2. 各事業について
 - * 共通授業の開発「将来社会に生かす IT 技能演習(ハイブリッドアプリ開発実習)」の取り組みと今後の進め方について
 - * 共同 IR の企画・実施について
 - * 第 2 回 共同 FD の実施について
 - * 留学生支援事業「日本語能力向上のためのアプリ開発」について PF 事業企画書「学修の深化と成果の可視化」に関する FD 研修会
 - * 第 1 回 共同 FD の実施について令和元年度 教育改革 FD
3. 「リケジョ」育成に係わる QSP との連携事業について
中高生女子の理系進路選択支援プログラム「リケジョ」

2019.12.21

【協議事項】

1. 令和 2 年度事業計画(案)
2. IR(統合型リゾート)のリカレント教育の取組の推進について
3. 令和元年度 第 3 回 共同 FD の実施について

【報告事項】

1. 各事業の計画と進捗状況について
 - * 留学生の日本語学修支援システムの開発 SNS を利用した学習システム
 - * 人材派遣事業 人材派遣リストデータベースの構築
 - * 共通授業の開発と実施について
 - ・シラバス作成、教材等の Web 公開

B 健康・医療・福祉

2019.01.22

1. 平成 30 年度各大学の実績報告について
2. 平成 30 年度本委員会所掌予算の執行状況について
3. 平成 31 年度各大学の予定事業について
4. 平成 31 年度本委員会予算案について

2019.07.24

1. 平成 30 年度事業報告および決算報告について
2. 令和元年度事業計画案および事業予算案について
3. ウォーキング事業に関する計画案について

2020.07.20

1. 令和元年度事業報告および決算報告について
2. 令和 2 年度事業計画案および事業予算案について
3. 佐賀県健康福祉部健康増進課からの業務委託について
4. ウォーキング事業について
5. その他

2021.11.01～10

1. 令和 2 年度事業報告及び決算報告について
2. 令和 3 年度事業計画案及び事業予算案について
3. 「QSP 健康ウォーク 2021 in 佐賀」について

2022.10.17～24

1. 令和 4 年度事業予算案及び事業計画案について
 - ①プラットフォーム事業企画書（令和 4 年度）
 - ②令和 4 年度事業予算
2. 「QSP 健康ウォーク 2022 in 佐賀」について
 - ①開催日時等について
 - ②コース案について
 - ③健康・医療・福祉専門委員会参画校の紹介について
 - ④ブースの出展について

C 子ども育成

2018.07.05 平成 30 年度第 1 回

1. 各委員会校の「子ども育成」に係る取り組みについて
2. 共同の取り組みの活動推進について
3. 実績報告のフォームについて
4. 共同研究について
5. 平成 30 年度予算(案)について
6. 短大フェスについて

2019.09.04 共同研究者会議

1. 各研究の概要について

2. 主任研究主の選出

3. 研究計画について

2019.02.26平成 30 年度第 2 回

1. 平成 30 年度各校の取り組み状況について

2. 平成 31 年度 QSP 事業化について

3. 共同研究について

4. 子ども育成フォーラムについて

2019.07.04令和元年度第 1 回

1. 平成 30 年度決算及び令和元年度予算について

2. 各委員会校による視察活動の報告等

3. プラットフォーム事業化について

4. 共同研究について

5. 子ども育成フォーラムについて

2020.07.29令和 2 年度 第 1 回（書面会議）

1. 令和 2 年度 「子ども育成」専門委員会 事業企画について

①特別協力「元気いっぱい！さが子育て応援フェスタ」（資料 1）

②子ども育成フォーラムの開催（資料 2）

③「子どもの life」にかかわる調査研究（資料 3）

④QSP 異文化理解教室（資料 4）

2. 令和 2 年度「子ども育成」専門委員会 予算（案）について（資料 5）

3. 第 1 回子ども育成フォーラムの開催について（資料 6）

4. 各委員校による独自事業の相互視察について（資料 7）

5. その他

2021.02.26令和 3 年度 子ども育成フォーラム WEB 会議

第 1 回 令和 3 年 2 月 26 日 企画書、開催場所、フォーラムの内容、開催日

第 2 回 令和 3 年 3 月 31 日 予算、フォーラムの内容、実施形態案、会場、開催日

第 3 回 令和 3 年 6 月 09 日 予算、フォーラムの内容、実施形態、開催日、今後の流れ

2021.07.21令和 3 年度 第 1 回（ZOOM 会議）

1. 令和 3 年度 子ども育成専門委員会の事業企画について

①子ども育成フォーラムの開催

②「子どもの Life」にかかわる共同研究

③QSP 異文化理解教室

④親育ち講座

2. 令和 2 年度子ども育成専門委員会決算報告

3. 令和 3 年度子ども育成専門委員会予算（案）について

4. 令和 3 年度 子ども育成フォーラムの実施（案）について

5. 各参画校による独自事業の相互視察について

6. その他

2022.07.08令和 4 年度 第 1 回（ZOOM 会議）

1. 令和 3 年度 子ども育成専門委員会の事業企画について

- ①子ども育成フォーラムの開催
 - ②幼児教育・保育現場における家庭支援に関する研究
 - ③子ども発達支援士卒後研修（専門プログラムによるリカレント教育）
 - ④QSP 異文化理解教室
 - ⑤親育ち講座
2. 令和3年度子ども育成専門委員会決算報告
 3. 令和4年度子ども育成専門委員会予算（案）について
 4. 令和4年度 子ども育成フォーラムの実施（案）について
 5. 各参画校による独自事業の相互視察について
 6. その他

D 国際交流・観光・まちづくり

2018.12.08

1. 平成30年度の事業実施状況報告
2. 平成31年度の事業計画・予算

2019.03.11

1. 平成30年度の事業実績について
2. 平成31年度の事業計画について
3. 佐世保市との連携事業他について

2020.01.25 令和元年度第1回

1. 令和元年度 新規事業企画について
2. 令和元年度 事業実施状況報告
3. 委員会数値目標の到達状況について
4. 令和2年度事業実施体制について
5. 令和2年度事業計画・予算について

E 地域産業の活性化

2019.02.19

1. 平成30年度事業実績報告(各校作成状況報告)
2. 平成30年度「事業実績」及び「自己評価」
3. 平成31年度事業計画書
4. 平成30年度予算着地見込み
5. 平成31年度予算
6. 佐世保市とのQSP事業の対応

2019.07.18

1. 平成30年度事業実績外部評価
2. 平成30年度決算について
3. 令和元年度予算について

4. 令和元年度事業計画・ロードマップについて
5. 令和元年度事業計画書について
6. 佐世保市との連携事業について

2020.02.18

1. 令和元年度個別事業実績報告（各校作成状況報告）
2. 令和元年度事業実績及び自己評価について
3. 令和2年度事業計画ロードマップについて
4. 令和元年度予算収支状況及び令和2年度予算について
5. 長崎経済同友会及び佐世保市の「地域産業の活性化専門委員会」への参加について

G 学生支援系

2017.10.05

1. 学生支援系ワーキンググループ構成機関、担当者
2. タイプ5における本WGに該当する設問項目
3. 大枠の方針

2017.10.17

1. 学生支援系ワーキンググループの中期計画について
2. タイプ5申請に向けた自治体等との就職支援の取り決めについて
3. 2017年度中の取組計画について

2017.12.26

1. 2017年度実施予定の共同就職支援事業の案内周知・当日実施体制について
2. 2018年度以降の共同奨学金の開始に向けた懸案事項について

2018.06.12

1. プラットフォーム「共同奨学金事業」の概要について
2. 今後の予定

2018.08.24

1. 2018年度上半期就職支援事業(合同GD講座)の企画の再検討
2. 2018年度共同学生募集事業の企画の再検討

2018.11.05

1. プラットフォーム学生支援系ワーキンググループの事業概要説明
2. 2020年度入学者選抜における共同枠入学試験の実施形態について

2019.05.21

1. 2019年度 上半期就職支援事業(合同グループ面接講座)の企画検討
2. 共同枠入試実施案の事業推進協議会一の上程について

2019.09.12

1. 2019年度 就職支援事業(合同グループ面接講座)の企画詳細検討
2. 2019年度 共同学生募集事業の企画検討
3. その他(QSP 中島会長より)共同枠入試の検討要請

2020.04.28

1. 就職促進事業（学年次プログラム）について

2021.02.26

- 1.2021 年度学生支援系WG事業計画案等について

2021.09.14

- 1.合同グループ面接講座の企画検討

2022.10.24

- 1.本年度合同グループ面接講座の企画詳細の確認
- 2.【報告】次期 QSP について、本WGの共同学生募集事業の現状について

H 地域・産学連携系

2018.09.14

1. QSP 地域・産業連携系WGの課題と平成 30 年度の事業計画について
2. 産学官連携防減災地域プロジェクトについて
- 3.「大学と地域・産業界との連携に関する共同研究」について

2019.03.11

- 1.「防減災と大学」セミナー(講師：長崎ウエスレヤン大学 佐藤快信学長)
2. QSP 地域・産業連携系WGの 2018 年度振返り
3. H31 事業計画について
- 4.「大学と地域・産業界との連携に関する共同研究」について

2019.10.17

1. 地域・産学連携系 WG の 2019 年度事業計画確認
2. 産学官連携防減災まちづくりプロジェクトについて
3. 共同研究プロジェクト「大学は地域の役にたっているのか？」について

I 短期大学系

2017.10.06～10

1. 短大系 WG における中小期目標(計画)の策定に向けて
2. 早々に着手できる事業について

2017.10.17～19

1. 短大系 WG における中小期目標(計画)の策定に向けて

2017.10.18

- 1.【短大系 WG】部門・領域毎中期計画記入様式(改訂版)案について
2. 2017 年度計画案について
3. 短期大学コンソーシアム九州との関係について

2018.06.17※短期大学コンソーシアム九州(事業推進会議)と併催

1. 平成 30 年度計画 & 予算について
2. 高校訪問キャラバン隊について
3. 短大フェスについて
4. プラットフォーム事業の企画案について

2018.08.07※短期大学コンソーシアム九州(事業推進会議)と併催

1. 高校訪問キャラバン隊について

2. 短大フェスについて
3. I R調査について
4. F D / S D研修会および公開講座について

2019.01.26※短期大学コンソーシアム九州(事業推進会議)と併催

1. 短大フェス事後指導報告
2. 今年度事業計画のまとめ
3. 来年度計画について

2019.07.07※短期大学コンソーシアム九州(事業推進会議)と併催

1. 今年度事業計画と予算について
2. 短大フォーラム参加について
3. 卒業生調査経過報告

2020.03.08※短期大学コンソーシアム九州(事業推進会議)と併催

1. 今年度事業まとめと決算
2. 今後の事業方針と来年度事業計画および予算について

2021.02.20

1. 今年度事業まとめと決算
2. 今後の事業方針と来年度事業計画および予算について
3. 運営協議会審議事項

2021.09.13

1. JCKK 学生フォーラム実施について
2. 令和3年度改革総合支援事業(タイプ3)について
3. F D / S D研修会
4. JCKK20周年事業について
- 5.その他

報告

1. 令和2年度共同 I R実施
2. 合同学校説明会 2020 および短期大学や大学の情報発信についてのアンケートについて

2022.01.22

1. JCKK 学生フォーラム実施について
2. Q S Pの事業
3. JCKK20周年事業について
4. その他

報告

1. アンケートシステムの不具合について
2. その他

2022.12.25

1. Q S Pの事業について
2. 来年度以降のQ S Pについて
3. コンソ 20周年記念フォーラム

以上